

高知県後期古墳資料集 I

2009年3月

高知大学人文学部考古学研究室

高知県後期古墳資料集 I

2009年3月

高知大学人文学部考古学研究室

例 言

- 1 本書は高知県内にある横穴式石室を中心とした資料集成である。
- 2 本書は高知大学学長裁量経費（学内拠点形成支援プログラム）「高知県中・東部地域古代遺跡データベース構築プログラム（研究代表者 清家章）」の成果の一部である。
- 3 高知県内古墳集成表は高知県教育委員会編集・発行1998年『高知県遺跡地図』高知県埋蔵文化財調査報告書第43集を底本とした。また、廣田住久1995「高知の横穴式石室」「四国における横穴式石室の成立と展開」古代学協会四国支部第9回徳島大会資料を参考にした。
- 4 揿図のうち、図1～13の方位は真北を示し、その他の方位は磁北である。
- 5 図2～13は国土地理院2万5千分の1地形図を利用した。
- 6 図2～13上の番号は表1に対応。
- 7 図14～47の石室の番号は表1に対応。
- 8 本書の作成には、渡邊可奈子と欠部優一の援助を得た。
- 9 本書の編集は、清家が行った。

目 次

第Ⅰ章 高知における古墳研究の動向	1
第Ⅱ章 高知県古墳一覧	5
第Ⅲ章 高知県横穴式石室集成	25

I 高知における古墳研究の動向

1 高知県内における古墳分布の概要

西日本の中では上佐の古墳のあり方はきわめて特異である。現時点では土佐には確実な前方後円墳が存在しないが⁽¹⁾、そうした地域は、前方後円墳の北限である岩手県より南では沖縄を除くと土佐に限られる。前方後円墳に限らずとも、古墳時代前・中期に亘る古墳は十指に満たないのが現状である。この点も、他地域では考えられないきわめて特殊な状況なのである。現在のところ前期にさかのばる古墳としては宿毛市曾我山古墳・宿毛市高岡山古墳群が知られるのみであり、共に幡多地域に存在する。中期古墳は南国市狭間古墳と南国市長歟2号墳等が知られるに過ぎない。

土佐は山間部が多い上に開発も少なかったため、調査が全域に行き届いているとは言い難く、そのため未知なる前方後円墳や前・中期古墳が存在する可能性は捨てきれないところである。しかしながら、今後調査が進み、そうした古墳が確認されたとしても現状が大きく変わる事はないであろうと思われる。古墳時代前・中期に古墳がきわめて少ないという特異な現象がなぜ土佐に認められるのかという点は、古墳時代研究にとって重要な課題である。出原恵三はこの問題に積極的に取り組み、青銅器と前期古墳の分布を比較して、銅鐸に代表される伝統的規制が前方後円墳の築造を妨げる要因であったと考えている（出原1993）。興味深い仮説だが、銅鐸が内部矛盾を押さえ込む伝統的規制となりえたかどうかはさらなる論証が必要であろう。

その一方で土佐には、高知平野を中心に横穴式石室を埋葬施設とする後期～終末期古墳が約200基存在することが知られている。横穴式石室墳は、仁淀川から物部川に挟まれた平野部とそれを取り巻く山麓に数多く存在する。その中でも南国市・香美市（旧土佐山田町）に分布の集中が見られる。物部川東岸の香南市に古墳は多いが、それより東では古墳の分布は点的に存在するに過ぎない。仁淀川より西では、黒潮町（山方町）と四万十市（旧中村市）に数基の石室があるだけで、仁淀川から黒潮町までの広大なエリアに横穴式石室空白地帯がある。きわめて偏った分布状況が認められるのである。

2 高知における後期古墳研究と課題

高知県における本格的な古墳研究は、『高知県の考古学』ならびに『高知県史』が編纂されたことに始まると言って良い（岡本1966・1968）。発行年が30年以上前に亘るために精密な図面は少ないが、とくに『高知県史』には石室実測図が数多く掲載された。これが今日に至っても後期古墳研究の基礎資料となっており、本書もこれらの図書から多くの図面を収集している。岡本健児は、こうした資料を基に横穴式石室をまず3型式に分類し（岡本1966：pp.128～183）、後に11型式に細分している（岡本1968）。岡本の分類は、いくつかの異なる系統の石室を一つにまとめたりする点や、原始・古代の上佐の後進性を鑑みて古墳の時期を相対的に新しくする点で、現在の視点からみれば再考するべき箇所があるものの、資料を集成し石室研究の

礎を築いた点や土佐の古墳研究の端緒を開いた点は高く評価すべきである。また、廣田典夫は、南国市小辻古墳・香美市伏原大塚古墳などの大型の後期古墳を調査し、高知県における首長墳の内容を明らかにするとともに（廣田典1972・1984など）、高知県出土須恵器を集成し後期古墳研究の礎を築いた（廣田典1991）。廣田佳久は、土佐における須恵器の地域編年を進めるとともに、高知の横穴式石室の大まかな動向を明らかにしている（廣田佳1995）。廣田論文（廣田佳1995）は、研究会の発表資料であったため短文であるが、高知県の後期古墳の流れを正確に捉えている点や畿内型横穴式石室が他の四国三県に比して多く認められることなど、現在でも有効な指摘を数多く行っている。

横穴式石室の系譜についてはいくつかの見解が示されている。橋本達也は四国の横穴式石室の系譜を考察する中で、高知県における横穴式石室の系譜関係の概要を示している（橋本2001）。桥家豈は、高知平野における古墳の階層差に着目すると同時に、高知県における初期の横穴式石室の系譜を明らかにしようとした（桥家2007）。また、東潮は、徳島県海陽町の大里2号墳石室と高知の横穴式石室が類似していることを説き、太平洋に面した交通関係の存在を指摘している（東1997）。

さらに近年、清家は高知県の古墳調査を進め、基礎的資料の整備を進めると同時に首長の動向や高知平野内の首長間の関係を問うている（清家2006・2007）。

このように高知県の後期古墳研究はようやく前に進みつつある。ただ、その歩みは遅い。調査された古墳が数少ないとその大きな原因があると思われる。今後、なによりも基礎資料の充実が求められよう。

注

- (1) 近藤義郎編1991『前方後円墳集成』中国・四国編においては、宿毛市曾我山古墳と香美市伏原大塚古墳が前方後円墳として記載されているが、伏原大塚古墳はその後の調査によって方墳であることが明らかとなり、近藤編2000『前方後円墳集成』補遺編では、集成から取り消されている。曾我山古墳は古くに墳丘が失われ、安岡源一と橋田康欣の略削と周辺の地形から前方後円墳の可能性が指摘されたのだが、墳形については疑問視する見解が多い（廣田佳1996・橋本2000）。

参考文献

- 東 潤 1997「大里2分墳をめぐる諸問題」『海南・大里2分墳発掘調査報告書』海南町教育委員会、徳島：pp.66-83
- 岡本健児 1966『高知県の考古学』吉川弘文館、東京
- 岡本健児 1968『高知県史』考古編 高知県、高知
- 近藤義郎編 1991『前方後円墳集成』中国・四国編 山川出版社、東京

- 近藤義郎編 2000『前方後円墳集成』補遺編 山川出版社、東京
- 清家 章 2006「まとめと若干の考察」高知大学考古学研究室編『南国市における大型後期古墳の調査』高知大学考古学調査研究報告第3冊 高知大学人文学部考古学研究室、高知：pp.23-29
- 清家 章 2007「高知平野における大型後期古墳の動向」「考古学論究－小笠原好彦先生退任記念論集－」真陽社、京都：pp.447-464
- 出原恵三 1993「弥生から古墳へ－前期古墳空白地域の動向－」「考古学研究」第40巻第2号 考古学研究会、岡山：pp.119-139
- 橋本達也 2000「四国における古墳築造の動態」「前方後円墳を考える」古代学協会四国支部第14回大会研究発表要旨集 古代学協会四国支部、徳島：pp.17-42
- 橋本達也 2001「四国における後期古墳の展開」「東海の後期古墳を考える」東海考古学フォーラム、愛知：pp.93-102
- 廣田典夫 1972「高知県南国市小蓮古墳」「古代学研究」第65号 古代学研究会、大阪：pp.21-28
- 廣田典夫 1984「高知県土佐山田町大塚古墳」「古代学研究」103号 古代学研究会、大阪：29-32
- 廣田典夫 1991「土佐の須恵器」四国考古学叢書2、高知
- 廣田佳久 1995「高知の横穴式石室」「四国における横穴式石室の成立と展開」古代学協会四国支部第九回徳島大会資料 古代学協会四国支部、徳島：pp.80-95
- 廣田佳久 1996「南四国の前半期古墳」「遺跡」第35号、愛媛：pp.107-116
- 桥家 豊 2007「高知平野における横穴式石室の系譜と附層構造」「海南史学」45号 高知海南史学会、高知：pp.1-12

II 高知県古墳一覧



図1 地図の範囲

表1 高知県古墳一覧

番号	古墳名	地図	墳丘 規模	所在地	測量 者・過去調査	山名	備考
0001	宮ノ谷古墳			上佐市高知郡長岡町字宮ノ谷			
0002	牧川1号古墳	四	10	吉川郷の牧川字宮石ノ原	須磨院2, 3号(須磨院1/カウス監小野ノ) / 7号(須磨院2)	須磨院1/カウス監小野ノ	須磨院委員会、1985年。
0003	牧川2号古墳			吉川郷の牧川字坂戸2111	無地名/食跡片1	無地名/食跡片1	須磨院委員会、1985年。
0004	牧川3号古墳			吉川郷の牧川字坂戸2031	無地名	無地名	須磨院委員会、1985年。
0005	加賀山古墳			高尾毛野村(木下)アセ松原ノ1.			
0006	行原裏古墳			高尾毛野村(木下)アセ松原ノ5			
0007	ウダガルス山古墳			高尾毛野村(木下)ウダガルス山1465			
0008	朝倉古墳			高知市朝倉字吉の島210-10	高知人妻寺1/平家室2005 [④] /高知市朝 倉圓鏡設置	高知人妻寺1/平家室2005 [④] /高知市朝 倉圓鏡設置	高知大学 / 2008 空港測量
0009	塚ノ原2号古墳	四	12	高知市塚ノ原字前街14	須磨院・刀子・耳御	須磨院文化振興会設置看板2枚、高尾毛	須磨院文化振興会設置看板2枚、高尾毛
0010	塚ノ原2号古墳			高知市塚ノ原字クリヌ214-2			
0011	麻良寺山1・2・3号古墳			高知市北条東字1・2・3			
0012	高知山1号古墳			高知山1-1号(高知山1)			
0013	舟岡山1号古墳			高知市舟岡山317-3			
0014	新宿古墳			高知市船山1号(新宿1703)			
0015	小石本1号古墳			高知市小石本1号			
0016	墨井古1号古墳			高知市墨井古1号(墨井1)			
0017	宇津野2号古墳			高知市宇津野2号(宇津2)			
0018	宇津野3号古墳			高知市宇津野3号(宇津3)			
0019	船子新原塚古墳			高知市新原塚古墳			
0020	古引1号古墳			高知市古引1号(古引262-1)			
0021	口の浜古1号古墳			高知市口の浜古1号			
0022	東小学校古塚古墳			高知市東小学校古塚古墳			
0023	安谷神社古塚古墳			高知市安谷神社古塚古墳			
0024	安谷今井古塚古墳			高知市今井古塚古墳			
0025	土呂の所古塚			高知市土呂の所古塚			
0026	林谷1号古墳			高知市林谷1号古塚古墳			
0027	宮ノ谷古1号古墳			高知市宮ノ谷古1号古塚古墳			
0028	高知郡10号古墳	四	12	高知市大津古塚の丸	須磨院1/刀1	須磨院1/刀1	須磨院委員会、1967
0029	高柳原1号古墳	四	64	高知市大津古塚大谷	須磨院路1/土佐西郷2/玉姫3/鏡1/鏡 12枚(刀1)	須磨院路1/土佐西郷2/玉姫3/鏡1/鏡 12枚(刀1)	須磨院委員会、1967
0030	新柳原2号古墳	四	11	高知市大津古塚大谷	須磨院2/鏡1/鏡地1/鏡地1/刀1	須磨院2/鏡1/鏡地1/鏡地1/刀1	須磨院委員会、1967
0031	新柳原3号古墳	四	10	高知市大津古塚大谷	須磨院2	須磨院2	須磨院委員会、1967
0032	高柳原4号古墳			高知市大津古塚大谷			
0033	高柳原11号古墳			高知市大津古塚大谷			
0034	高柳原9号古墳			高知市大津古塚大谷			

番号	古墳名	墳形	埋葬	所作地	出土遺物	出典	備考
0005	今關5号古墳	前方後圓	高知市介良字御原	高知縣3		黒田典生1967「たき高須原古墳群」山田編 著・占部英一著	
0006	高柳原6号古墳	円	9 高知市介良字御原	須世留・灰歌1		黒田典生1967「たき高須原古墳群」山田編 著・占部英一著	
0007	今關9号古墳		高知市介良字御原				
0008	高柳原7号古墳		高知市大津原				
0009	六龍山古墳		高知市大津原のて105	須世留・灰歌1	須世留・灰歌1	黒田典生1967「高須原古墳群」山田編 著・占部英一著	
0010	小春路古墳		高知市人津字小川越	須世留・灰歌1	須世留・灰歌1	黒田典生1967「高須原古墳群」山田編 著・占部英一著	
0041	二ツ塚古墳	円	高知市大津原	須世留・灰歌1	須世留・灰歌1	黒田典生1967「高須原古墳群」山田編 著・占部英一著	
0042	二ツ塚古墳		高知市大津原ニツノ原				
0043	二ツ塚古墳		高知市大津原ニツノ原				
0044	今關5号古墳	円	高知市大津原ニツノ原				
0045	高山1号古墳		高知市高山1号古墳				
0046	芝の原2号古墳		高知市高山芝の原				
0047	芝の原2号古墳		高知市高山芝の原				
0048	芝の原3号古墳		高知市高山芝の原				
0049	井原古墳		高岡小國遺跡・元林寺跡	勺・鑿・鋸・斧・刀子	黒田典生1966「長崎古墳群」高田典文 著・占部英一著		
0050	井原2号古墳	円	高岡小國遺跡・元林寺跡	灰歌	黒田典生1966「長崎古墳群」高田典文 著・占部英一著		
0051a	長野3号古墳	円	南国市開田新井字長野	鑿・槍・鋸・斧・刀子	黒田典生1966「長崎古墳群」高田典文 著・占部英一著		
0051b	長野4号古墳	円	南国市開田新井字長野	鑿・槍・鋸・斧・刀子	黒田典生1966「長崎古墳群」高田典文 著・占部英一著		
0052	井原古墳		南国市開田新井字長野				
0053	小瀬古墳	円?	南国市開田小瀬字光洋				
0054	小瀬2号古墳		高知市高畠字小瀬字光洋				
0055	小瀬3号古墳		高知市高畠字小瀬字光洋				
0056	小瀬4号古墳		高知市高畠字小瀬字光洋				
0057	大津ノ前古墳		高知市開田大津ノ前				
0058	仲谷17号古墳		高知市開田仲谷17号				
0059	湯原山古墳		高知市湯原山古墳				
0060	鷹柏山東古墳	円	高知市阿佐町	須世留・灰歌1	黒田典生1967「高須原古墳群」山田編 著・占部英一著		
0061	湯原山東2号古墳	円	高知市阿佐町	須世留・灰歌1	黒田典生1967「高須原古墳群」山田編 著・占部英一著		
0062	中山山古墳		高知市入来庄字中山山				
0063	朝ノ受2号古墳		高知市入来庄字朝ノ受				
0064	朝ノ受2号古墳		高知市入来庄字朝ノ受				

番号	古墳名	地形	葬丘	所在地	出土遺物	出典	備考
0065	口ミノツ谷六塚			南河内郡五条市上ノ尾谷		西日本出土1974.11.ミノツ谷六塚、埴輪馬 長野県委員会	
0066	牛ノ西跡			南河内郡小学校町			
0067	安原古跡			南河内郡石川町			
0068	長瀬古跡			南河内郡石川町大字北瀬			
0069	今家古跡			南河内郡石川町大字今家			
0070	麻ヶ古跡			南河内郡石川町大字麻ヶ古			
0071	鶴ヶ古跡			南河内郡石川町大字鶴ヶ古			
0072	西村古跡			南河内郡石川町大字西村			
0073	舟山古跡			南河内郡石川町大字舟山			
0074	舟山2号墳	円	6.5	南河内郡石川町大字舟山	馬鹿踏2件以上、頭飾2件、鏡8.7千 円、手鏡2件、ヤリガサ1件	西日本出土1968.7.11.馬鹿踏2件以上、頭 飾2件、ヤリガサ1件 長野県委員会	
0075	舟山3号墳	円	10.5	南河内郡石川町大字舟山	馬鹿踏1件、鏡2件、玻璃3.7千円、伴 物	西日本出土1968.7.11.馬鹿踏1件、鏡2件、 玻璃3.7千円、伴物 長野県委員会	
0076	舟山4号墳	円	10	南河内郡石川町大字舟山	馬鹿踏6件以上、頭飾2件	西日本出土1968.7.11.馬鹿踏6件以上、頭 飾2件 長野県委員会	
0077	舟山5号墳	円	9.3	南河内郡石川町大字舟山	土器2件、頭飾2件、鏡5.1千 円、刀子1件	西日本出土1968.7.11.土器2件、頭飾2件、 鏡5.1千 円、刀子1件 長野県委員会	
0078	舟山6号墳	円	11.5	南河内郡石川町大字舟山	土器2件、頭飾2件、鏡5.1千 円、刀子1件	西日本出土1968.7.11.土器2件、頭飾2件、 鏡5.1千 円、刀子1件 長野県委員会	
0079	舟山7号墳			南河内郡石川町大字舟山			
0080	舟山8号墳	円	12.5	南河内郡石川町大字舟山	土器2件、頭飾2件、鏡5.1千 円、刀子1件	西日本出土1968.7.11.土器2件、頭飾2件、 鏡5.1千 円、刀子1件 長野県委員会	
0081	舟山9号墳	円	10	南河内郡石川町大字舟山	土器2件、頭飾2件、刀子1件	西日本出土1968.7.11.土器2件、頭飾2件、 刀子1件 長野県委員会	
0082	舟山10号墳			南河内郡石川町大字舟山			
0083	舟山11号墳	円	12.8	南河内郡石川町大字舟山	土器2件、頭飾2件、刀子1件	西日本出土1968.7.11.土器2件、頭飾2件、 刀子1件 長野県委員会	
0084	舟山12号墳	円	8	南河内郡石川町大字舟山	頭飾2件、刀子1件	西日本出土1968.7.11.頭飾2件、刀子1件 長野県委員会	
0085	舟山13号墳	円	10.7	南河内郡石川町大字舟山	土器2件、頭飾2件、刀子1件	西日本出土1968.7.11.土器2件、頭飾2件、 刀子1件 長野県委員会	
0086	舟山14号墳			南河内郡石川町大字舟山			
0087	舟山15号墳			南河内郡石川町大字舟山			
0088	舟山16号墳			南河内郡石川町大字舟山			

番号	古次名	地形	位置	山主墓	山主墓	出先	備考
0125	前田山2号墳	複屈輪	皆美市大字山田町物見山665-1				
0126	猪俣山2号墳	複屈輪	皆美市大字山田町物見山665-1				
0127	大元神社古墳	方墳	皆美市土佐山山頂側に半円サレ山	奈良縣			
0128	人気神社北古墳	方墳	皆美市土佐山山頂側に半円サレ山	奈良縣			
0129	千代山2号墳	円	皆美市土佐山山頂側に半円サレ山	奈良縣			
0130	雪ヶ峰1号墳	円	皆美市土佐山山頂側月字地見山	奈良縣			
0131	雪ヶ峰2号墳	円	皆美市土佐山山頂側月字地見山	奈良縣			
0132	人気山古墳	円	皆美市土佐山山頂側月字地見山	奈良縣			
0133	小倉山古墳	円	皆美市土佐山山頂側月字大山	奈良縣			
0134	船野山黒富吉	円	皆美市土佐山山頂側月字大山	奈良縣			
0135	八生山古墳	円	皆美市土佐山山頂側月字大山	奈良縣			
0136	林山2号墳	円	皆美市土佐山山頂側月字大山	奈良縣			
0137	林山2号墳	円	皆美市土佐山山頂側月字大山	奈良縣			
0138	林山2号墳	円	皆美市土佐山山頂側月字大山	奈良縣			
0139	引見山山2号墳	円	皆美市引見山2号墳	奈良縣			
0140	引見山山2号墳	円	皆美市引見山2号墳	奈良縣			
0141	引見山山3号墳	円	皆美市引見山3号墳	奈良縣			
0142	里谷1号墳	円	里谷1号墳	奈良縣			
0143	里谷2号墳	円	里谷2号墳	奈良縣			
0144	里谷3号墳	円	里谷3号墳	奈良縣			
0145	里谷4号墳	円	里谷4号墳	奈良縣			
0146	施ノ2号古墳	円	施ノ2号古墳	奈良縣			
0147	施ノ1号古墳	円	施ノ1号古墳	奈良縣			
0148	施ノ1号古墳	円	施ノ1号古墳	奈良縣			
0149	牛頭山1号墳	円	牛頭山1号墳	奈良縣			
0150	牛頭山2号墳	円	牛頭山2号墳	奈良縣			
0151	皆原山古墳	円	皆原山古墳	奈良縣			
0152	大曾山1号墳	円	大曾山1号墳	奈良縣			
0153	大曾山2号墳	円	大曾山2号墳	奈良縣			
0154	在原山3号墳	円	在原山3号墳	奈良縣			
0155	在原山4号墳	円	在原山4号墳	奈良縣			
0156	在原山5号墳	円	在原山5号墳	奈良縣			
0157	月川山1号墳	円	月川山1号墳	奈良縣			
0158	房管古墳	円	房管古墳	奈良縣			
0159	房管古墳1号墳	円	房管古墳1号墳	奈良縣			
0160	房管古墳2号墳	円	房管古墳2号墳	奈良縣			
0161	房管古墳3号墳	円	房管古墳3号墳	奈良縣			
0162	大山古墳	円	大山古墳	奈良縣			

實田1965「奈良縣史」古墳
實木1963「奈良古墳」古墳

番号	古墳名	形状	墳丘	所在地	出土遺物	出典	備考
0163	坂ノ原古墳	前方後圓	前方後圓小切妻面石塚ノ原	須崎市須崎町1丁目坂ノ原			
0164	松尾川原平石墳	前方後圓	須崎市須崎町1丁目松尾川原				
0165	岩手山古墳	前方後圓	須崎市須崎町1丁目岩手山				
0166	日向戸古墳	前方後圓	須崎市須崎町1丁目日向戸				
0167	文豪古墳	前方後圓	須崎市須崎町1丁目文豪				
0168	大谷古墳	円	12	須崎市野谷町大谷126	須崎市須崎町126番地10/2, 素盞10/2, 刀4/4公 貝(1) 食貝(1) 玉珠2個, 金鏡1枚	日本別也編1991「大谷古墳」須崎文化 研究調査実勢表	
0169	柳原古墳	前方後圓	須崎市柳原町1丁目柳原				
0170	人浦山古墳	前方後圓	須崎市人浦山1丁目人浦				
0171	油の本古墳	前方後圓	須崎市油の本1丁目油の本				
0172	櫛谷古墳	前方後圓	須崎市櫛谷町1丁目櫛谷				
0173	明野1号古墳	前方後圓	須崎市明野町1号明野1号				
0174	御所下原古墳	前方後圓	須崎市御所下原町1丁目御所下原				
0175	人山子古墳	前方後圓	須崎市人山子1丁目人山子				
0176	美濃山古墳	前方後圓	須崎市美濃山1丁目美濃山				
0177	加賀ヶ山古墳	前方後圓	須崎市加賀ヶ山1丁目加賀ヶ山				
0178	土居山古墳	前方後圓	須崎市土居山1丁目土居山				
0179	ノゾウ山古墳	前方後圓	須崎市ノゾウ山1丁目ノゾウ山				
0180	二ノ宮山古墳	前方後圓	須崎市二ノ宮山1丁目二ノ宮山				
0181	坂ノ原古墳	前方後圓	須崎市坂ノ原1丁目坂ノ原				
0182	坂原古墳	前方後圓	須崎市坂原1丁目坂原				
0183	深ノ谷古墳	前方後圓	須崎市深ノ谷1丁目深ノ谷				
0184	大タルバ古墳	前方後圓	須崎市大タルバ1丁目大タルバ				
0185	大西古墳	前方後圓	須崎市大西1丁目大西				
0186	田口古墳	前方後圓	須崎市田口1丁目田口				
0187	宇山古墳	前方後圓	須崎市宇山1丁目宇山				
0188	高瀬山古墳	方?	18	須崎市高瀬山1丁目高瀬山	須崎前・須崎後(1)11・1 空玉1・壁至13・竹筒網1・竹筒瓦1 1・瓶1	須崎前・須崎後(1)11・1 空玉1・壁至13・竹筒網1・竹筒瓦1 1・瓶1	須崎前・須崎後(1)11・1 空玉1・壁至13・竹筒網1・竹筒瓦1 1・瓶1
0189	所町12号古墳	門		須崎市所町12号所町	勾玉5・世7/4・石乳1・鏡1	須崎前・須崎後(1)11・1 空玉1・壁至13・竹筒網1・竹筒瓦1 1・瓶1	須崎前・須崎後(1)11・1 空玉1・壁至13・竹筒網1・竹筒瓦1 1・瓶1
0190	神・金子古墳	門		須崎市神子1丁目神子1	金環2/2・金7/1・漆桶金4/1・漆桶金4/1 漆桶金4/1・漆桶金4/1	須崎前・須崎後(1)11・1 空玉1・壁至13・竹筒網1・竹筒瓦1 1・瓶1	須崎前・須崎後(1)11・1 空玉1・壁至13・竹筒網1・竹筒瓦1 1・瓶1
0191	古津賀古墳	門		須崎市古津賀1丁目古津賀	漆桶金4/1・漆桶金4/1	須崎前・須崎後(1)11・1 空玉1・壁至13・竹筒網1・竹筒瓦1 1・瓶1	須崎前・須崎後(1)11・1 空玉1・壁至13・竹筒網1・竹筒瓦1 1・瓶1
0192	山ノ原古墳	前方後圓	須崎市山ノ原1丁目山ノ原				
0193	永寺寺跡古墳	前方後圓	須崎市永寺寺跡1丁目永寺寺跡				
0194	丸山古墳	前方後圓	須崎市丸山1丁目丸山				
0195	新谷15号古墳	前方後圓	須崎市新谷15号新谷				
0196	新谷16号古墳	前方後圓	須崎市新谷16号新谷				
0197	鶴原山3号古墳	前方後圓	須崎市鶴原山3号鶴原山				
0198	上石古墳	前方後圓	須崎市上石1丁目上石				
0201	新松戸古墳	前方後圓	須崎市新松戸1丁目新松戸				
0202	須田古墳	前方後圓	須崎市須田1丁目須田				
0203	新海古墳	前方後圓	須崎市新海1丁目新海				
0204	高瀬山古墳	前方後圓	須崎市高瀬山1丁目高瀬山				
0205	高瀬山1号古墳	前方後圓	須崎市高瀬山1号高瀬山				
0206	東山古墳	前方後圓	須崎市東山1丁目東山				

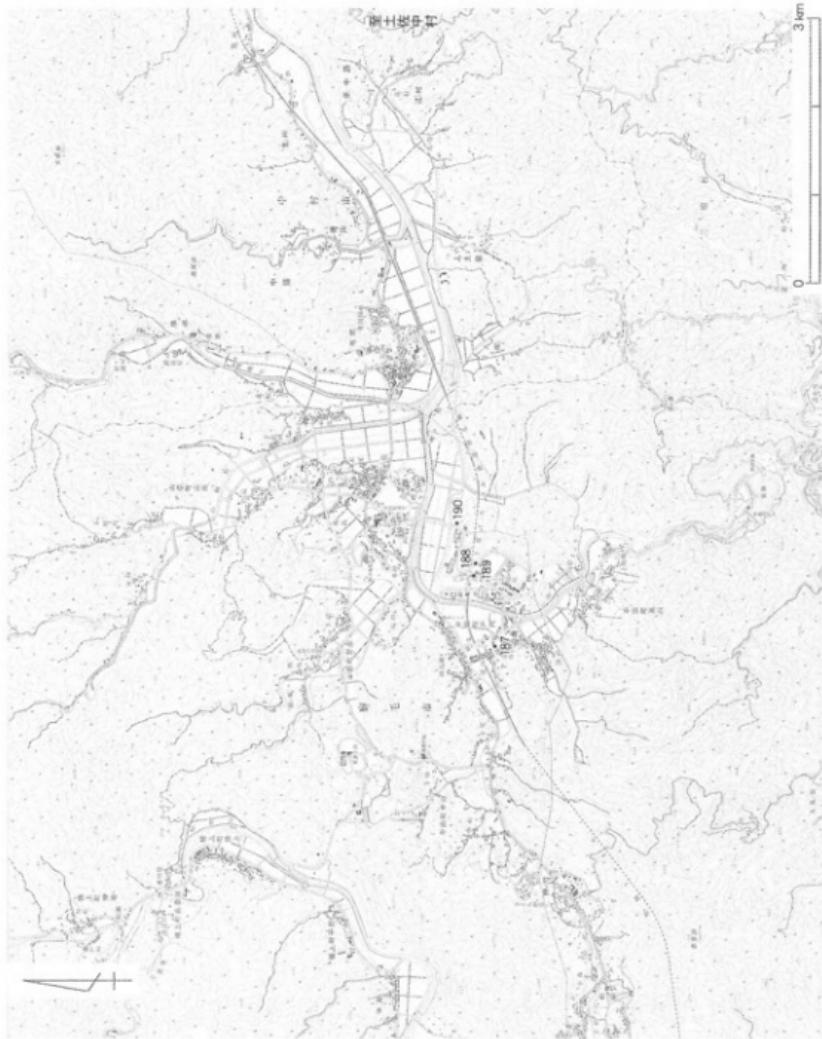


図2 有圖 (番号は表1に對応。以下同じ)

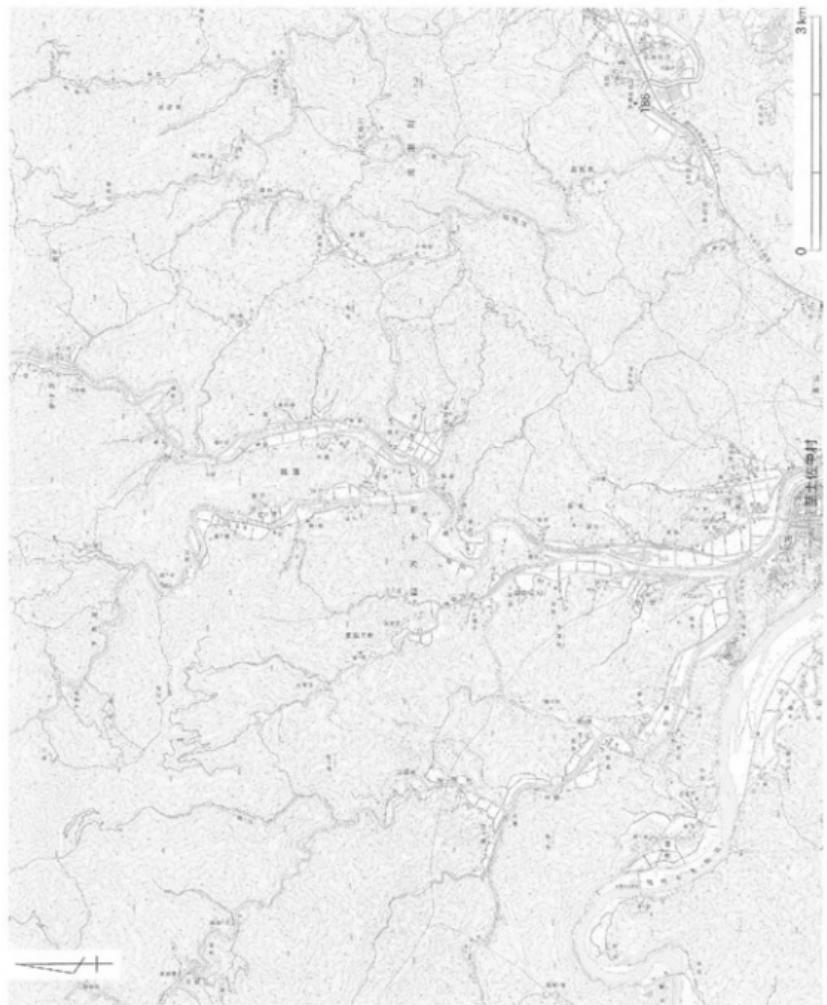


図3 廃園

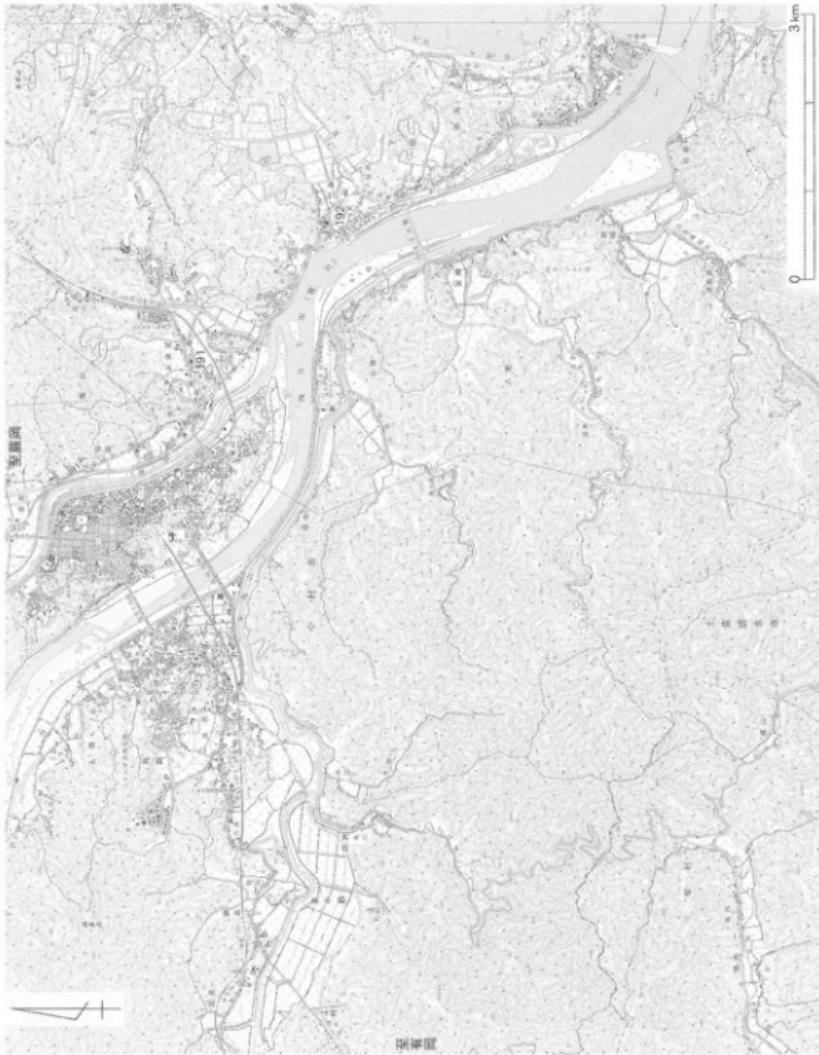


圖 4 士佐中村



図5 いの

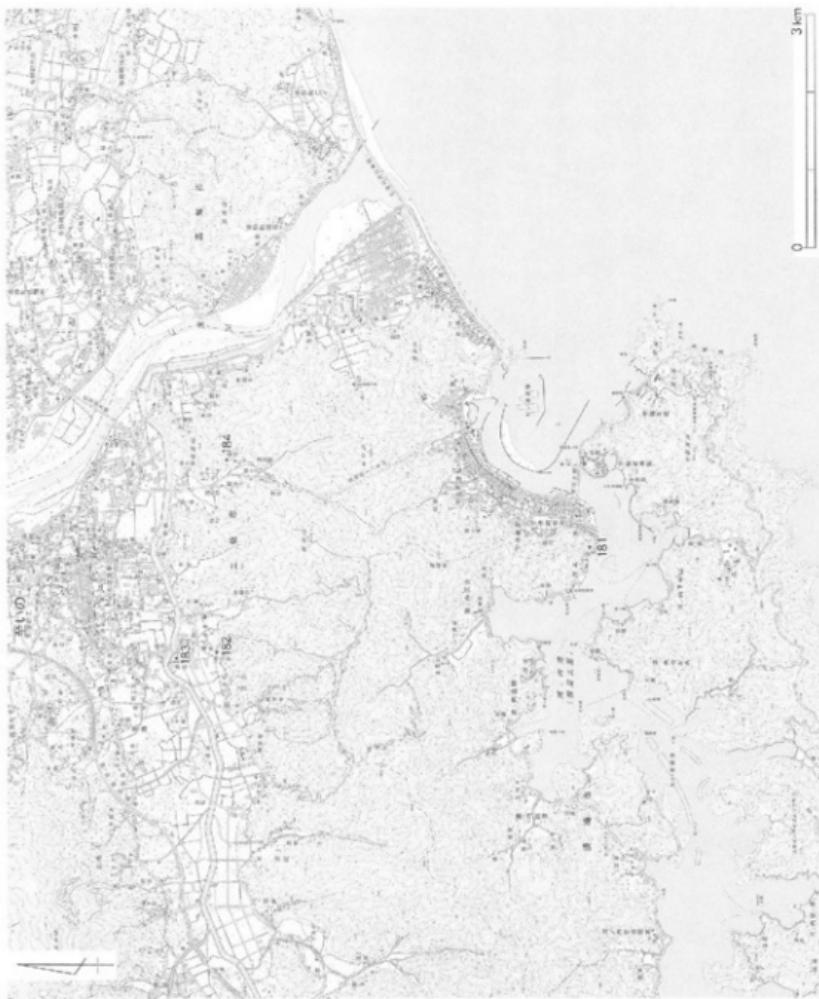


図6 上佐高岡



図7 土佐山

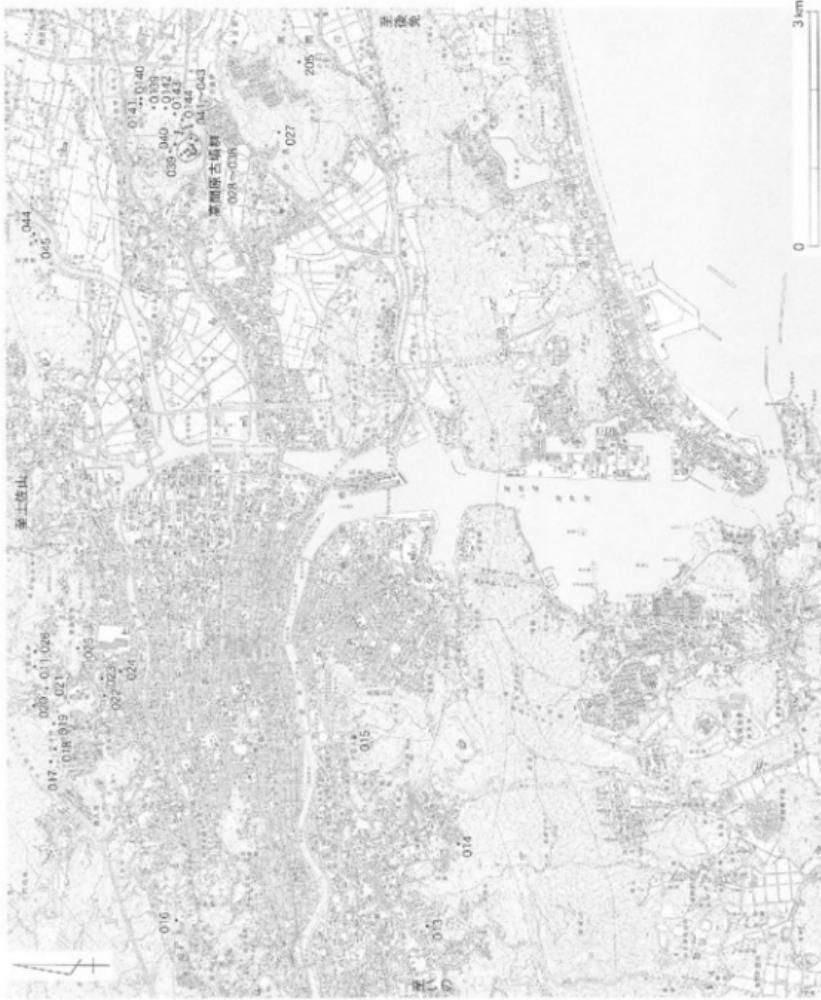


图 8 高程

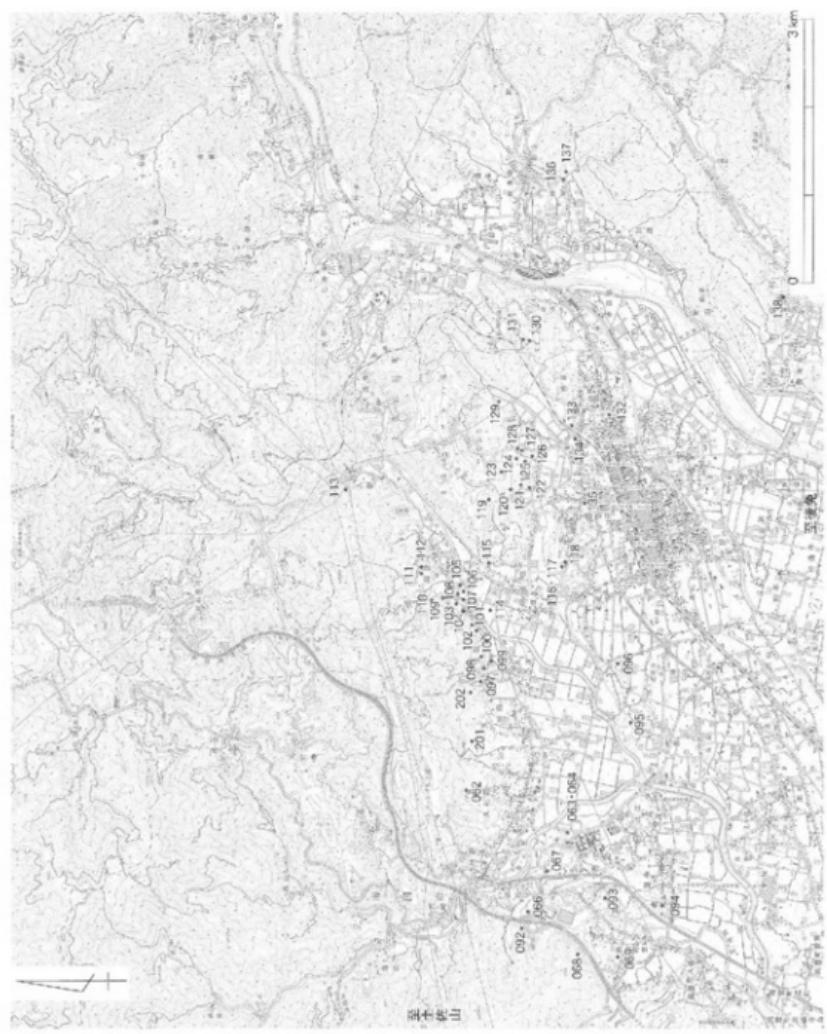
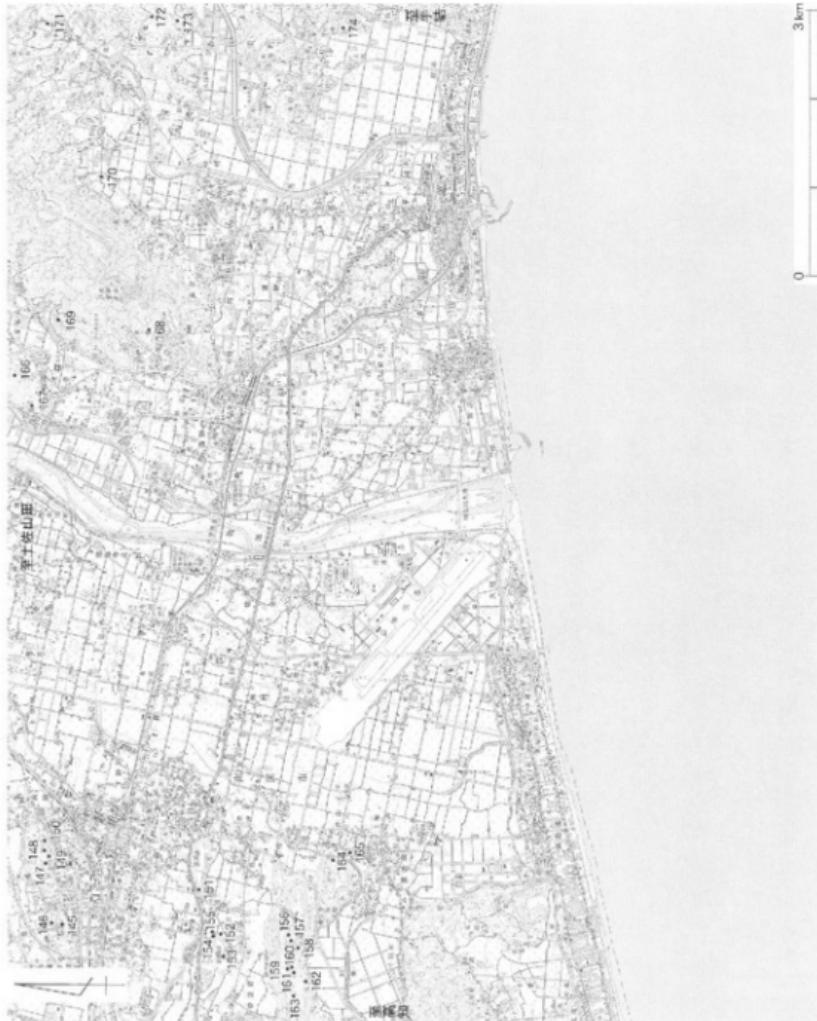


図9 土佐山田



國10



図11 手帖

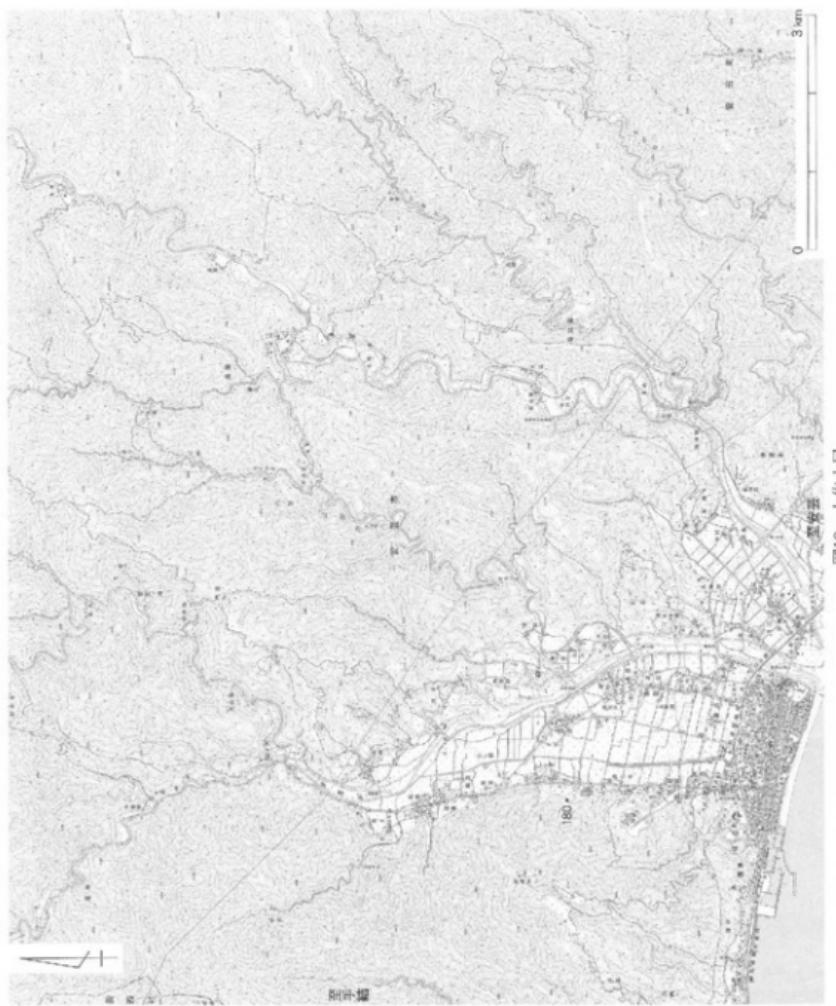


図12 土佐土居

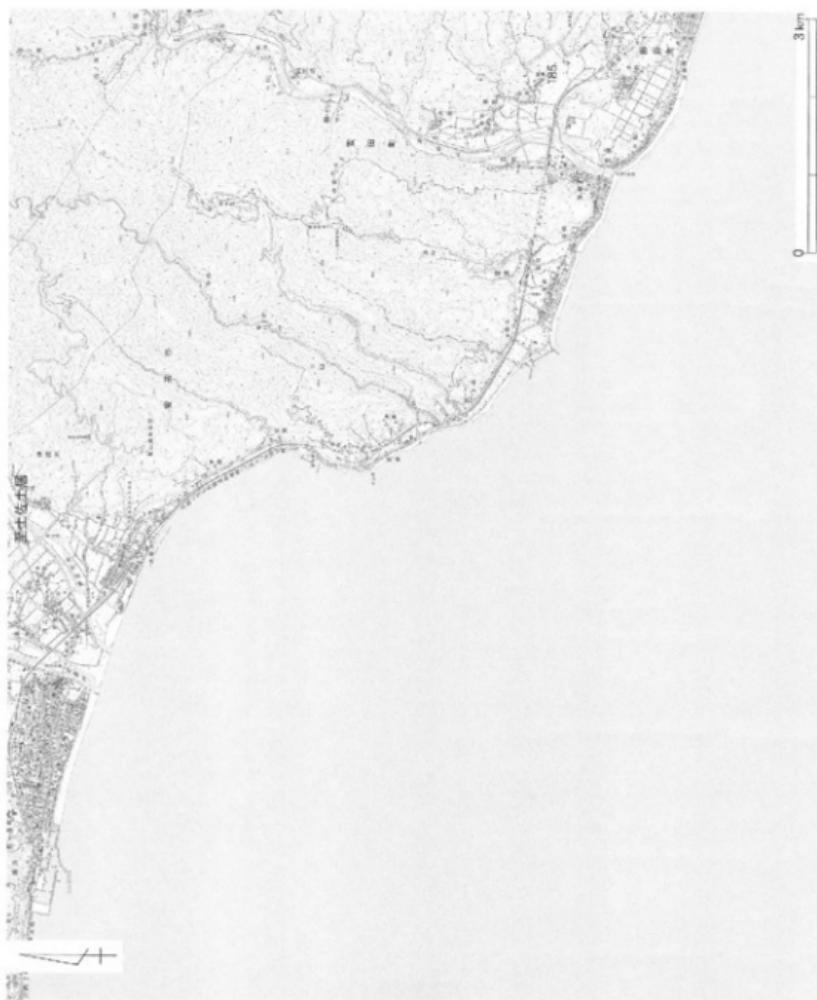


図13 安芸

III 高知県横穴式石室集成

例 言

1. 以下には高知県の横穴式石室を掲載した。ただし、長畠古墳群に関しては横穴式石室以外の埋葬施設も掲載した。
2. 図は後掲の挿図出典から引用した。
3. 図の縮尺は80分の1に統一した。ただし、原典で縮尺に誤りがあった古墳については、編者が実物を観察して是正を試みている。明見彦山3号墳に関しては改めて実測調査を行っている。近い将来に報告書を刊行する予定であるので、それを待たれたい。
4. 各図に付した番号は表1・図2～13、ならびに後掲の挿図出典の番号と対応する。
5. 本集成に関しては渡邊可奈子・矢部俊一の協力を得た。また廣田佳久1995「高知の横穴式石室」『四国における横穴式石室の成立と展開』古代学協会四国支部第9回徳島大会資料を参考にしている。

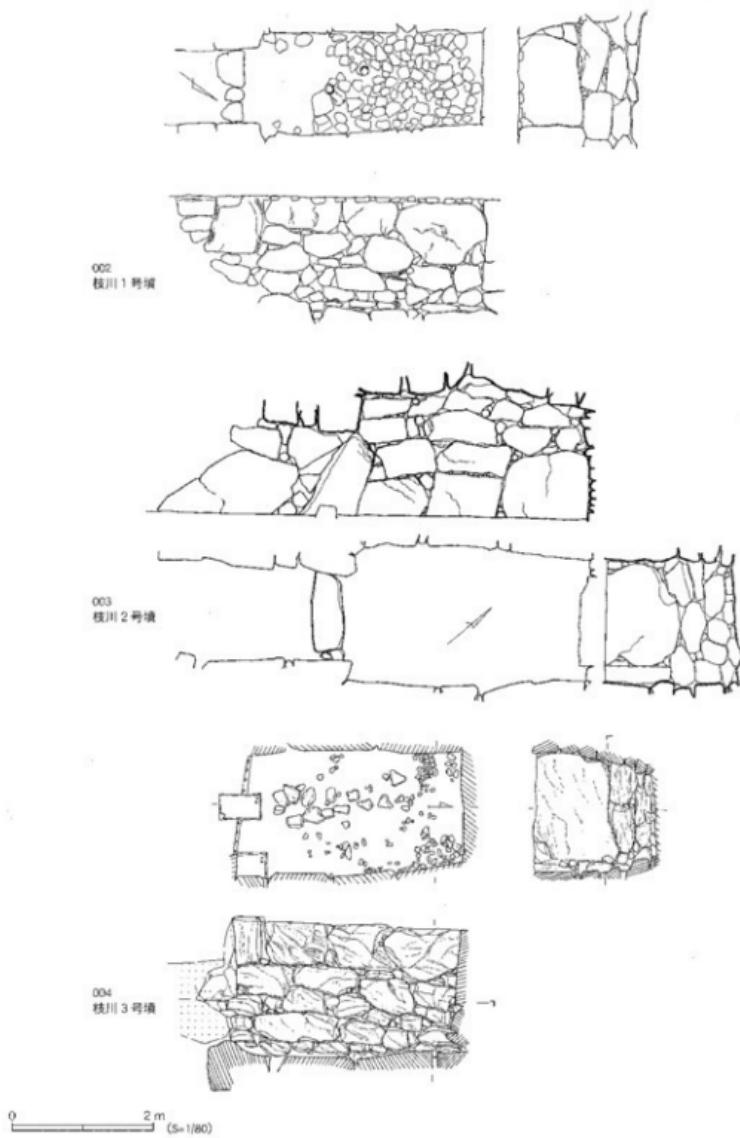


図14 横穴式石室集成 1

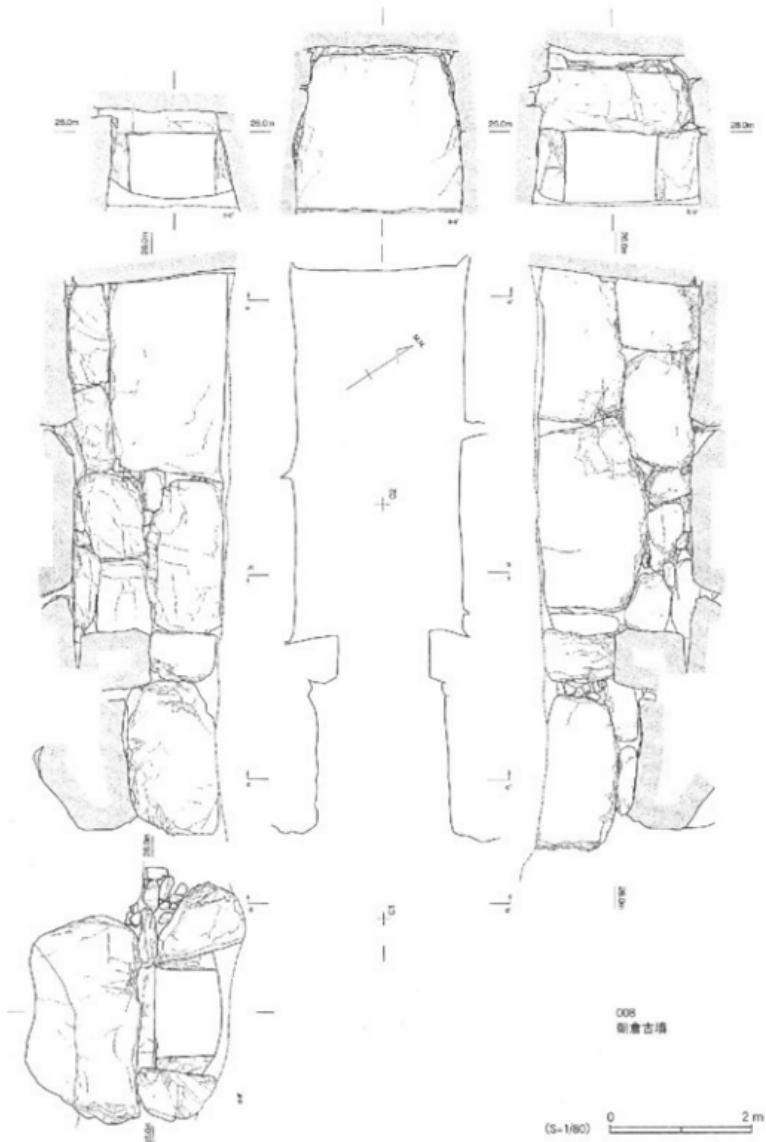
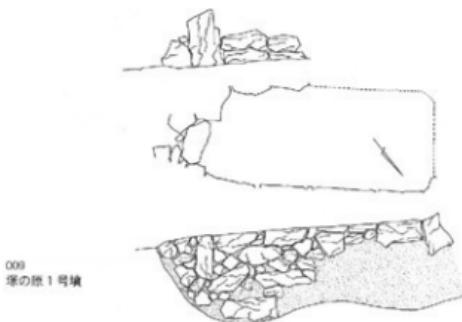
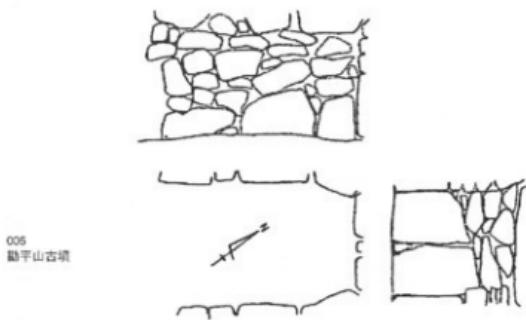
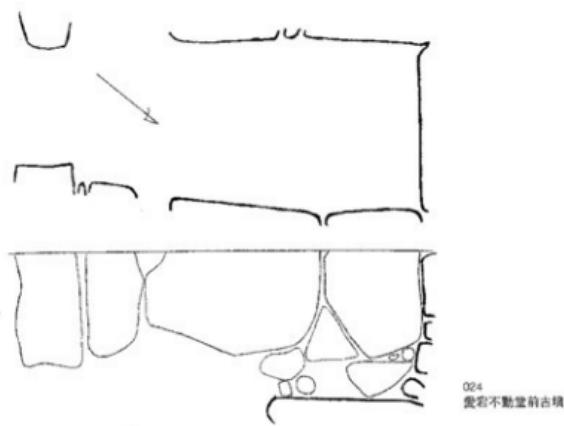
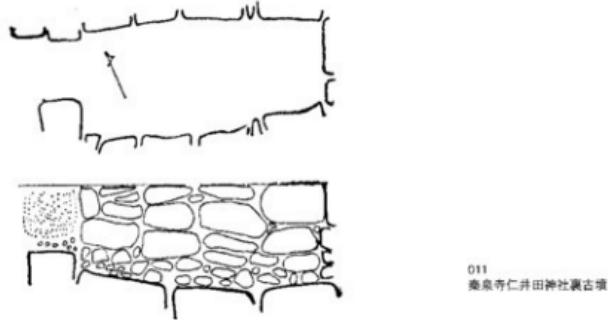


図15 横穴式石室集成2



0 2 m (S=180)

図16 横穴式石室集成 3



(S-1/80) 0 2 m

图17 横穴式石室集成 4

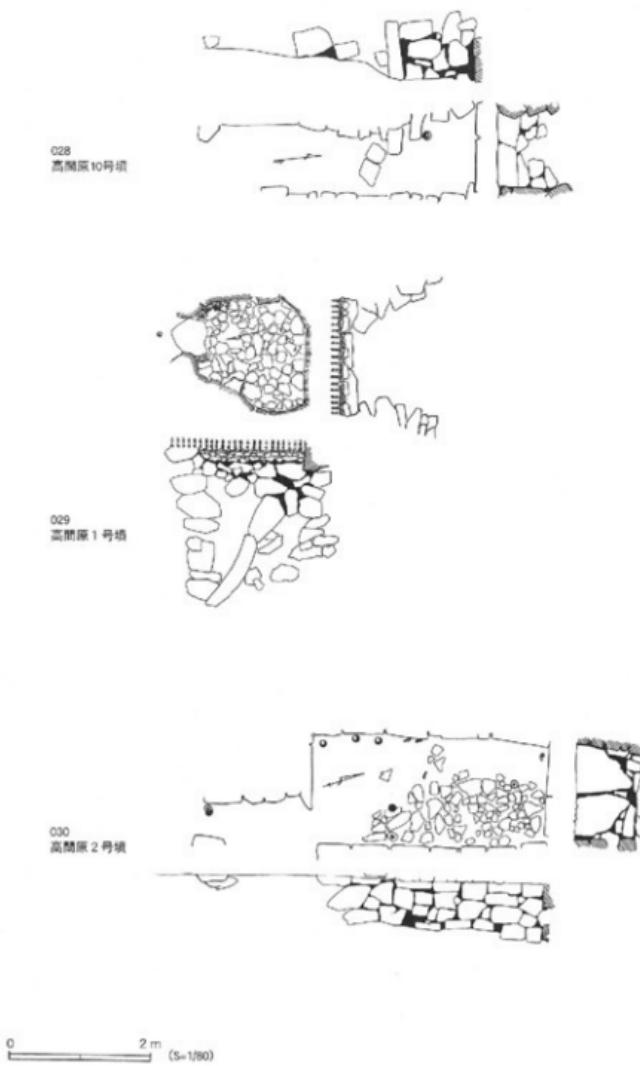
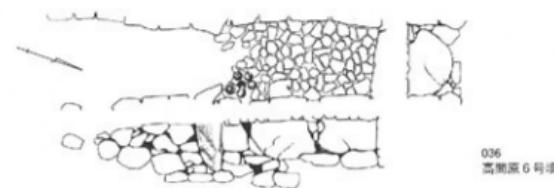
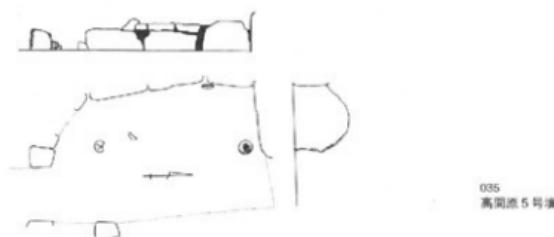
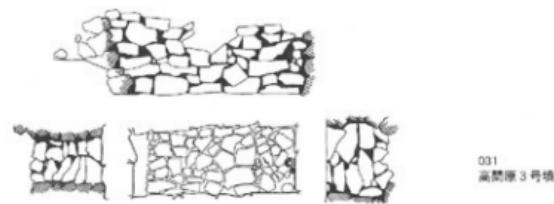


図18 横穴式石室集成 5



0
(S=1/80)
2 m

図19 横穴式石室集成 6

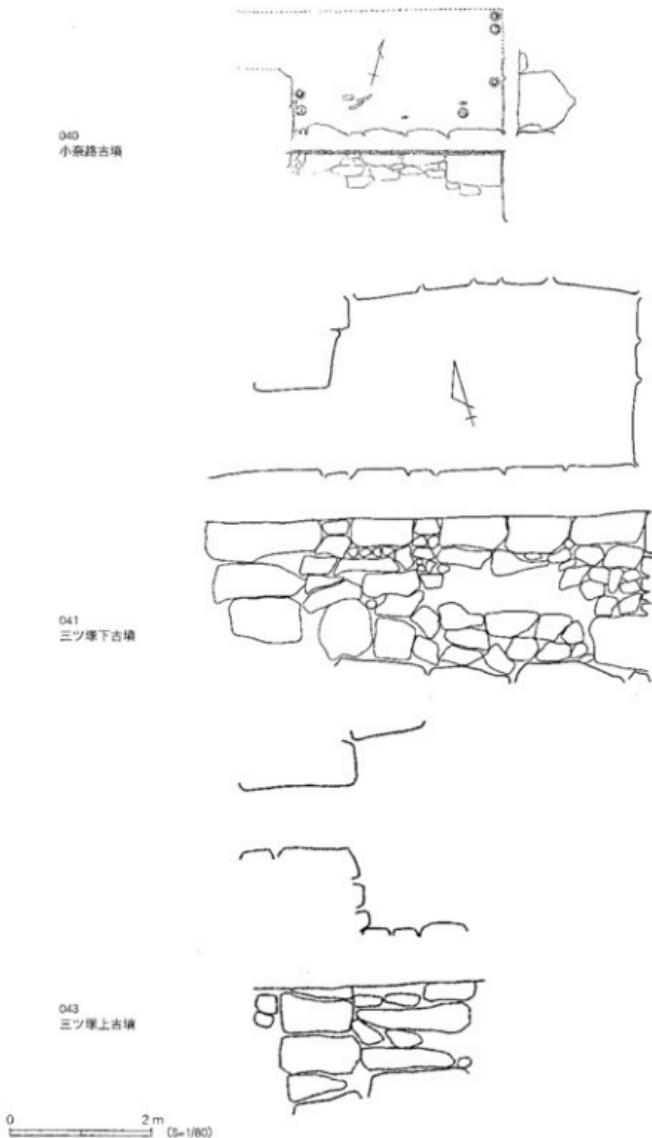


図20 横穴式石室集成 7

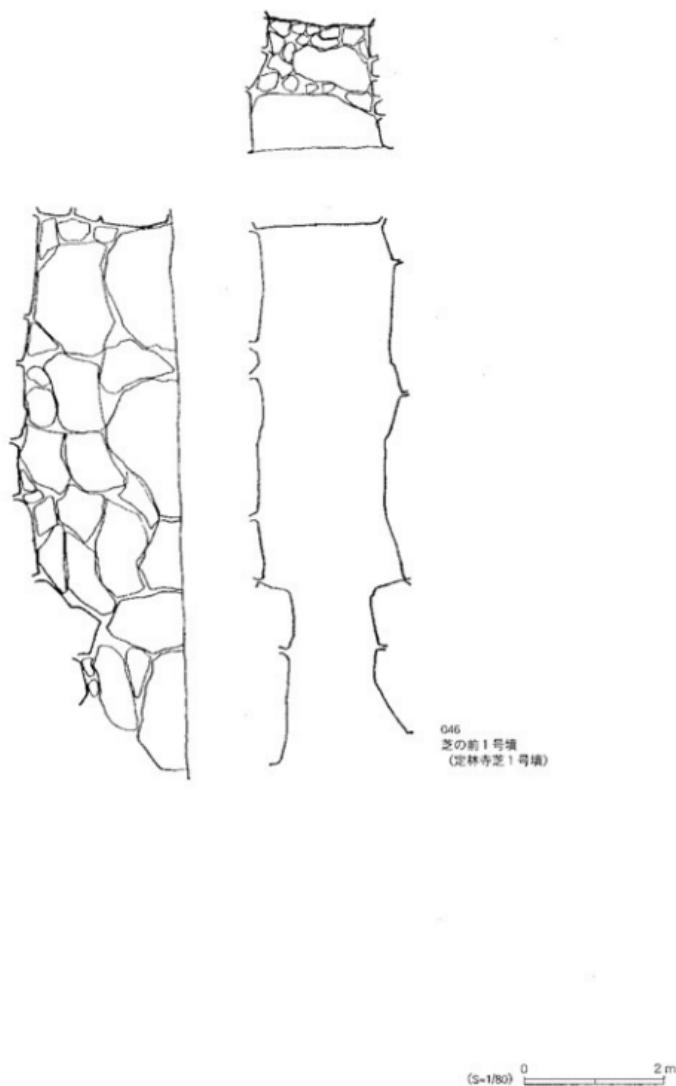


図21 横穴式石室集成 8

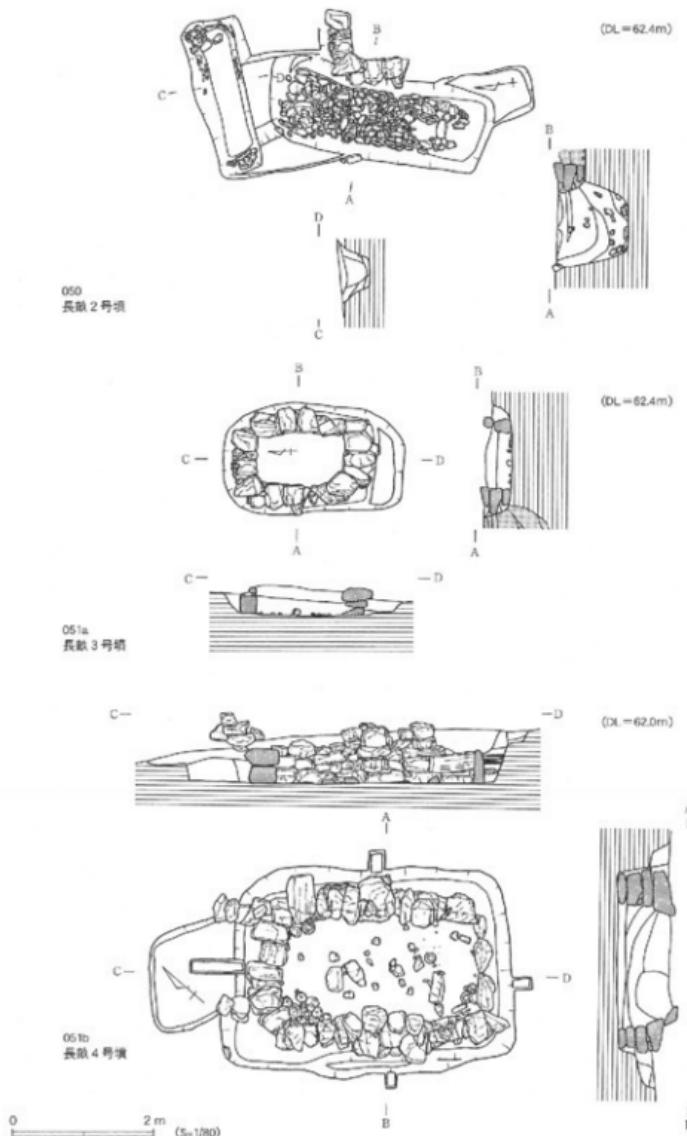


図22 横穴式石室集成 9

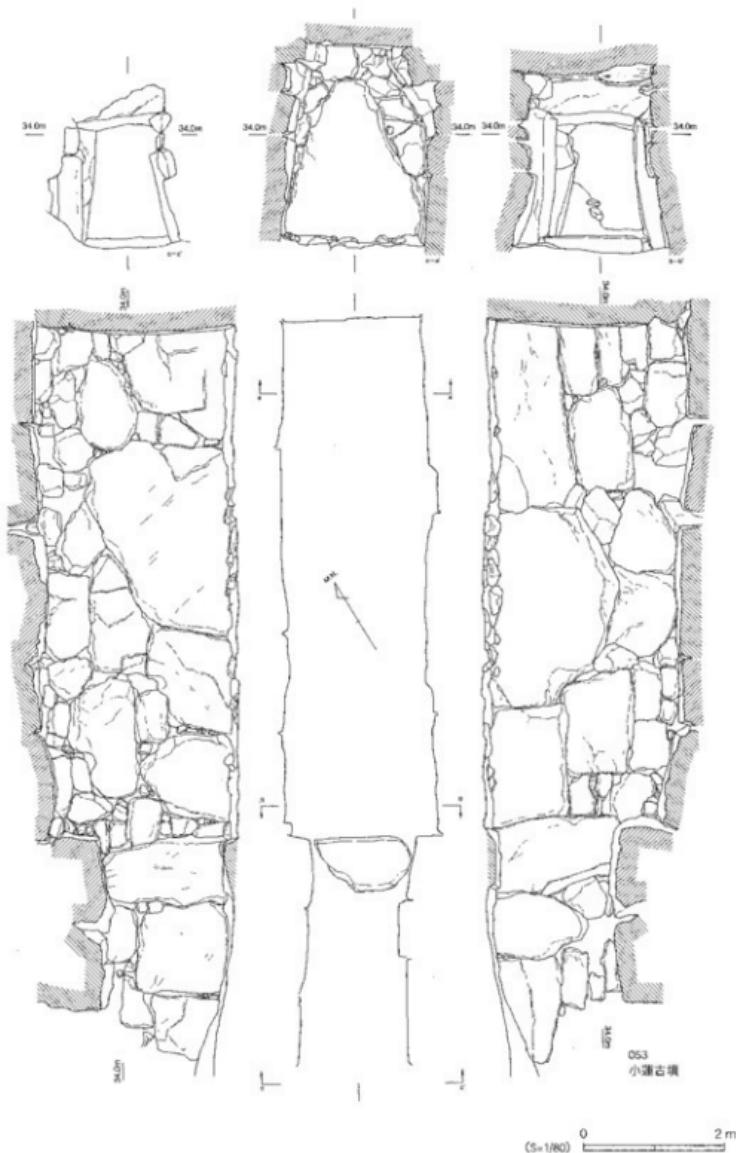
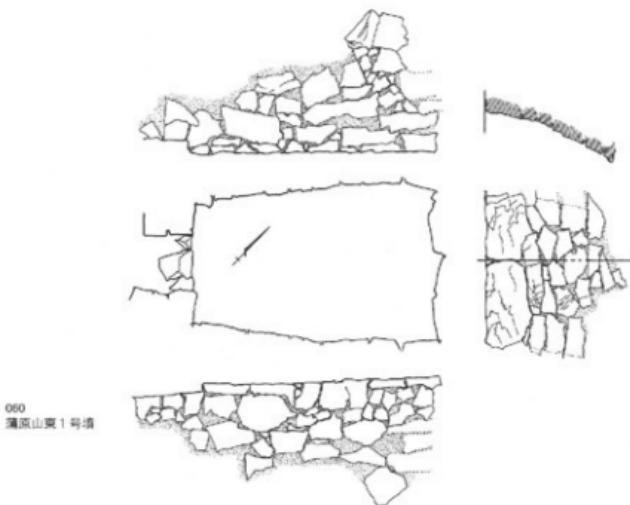
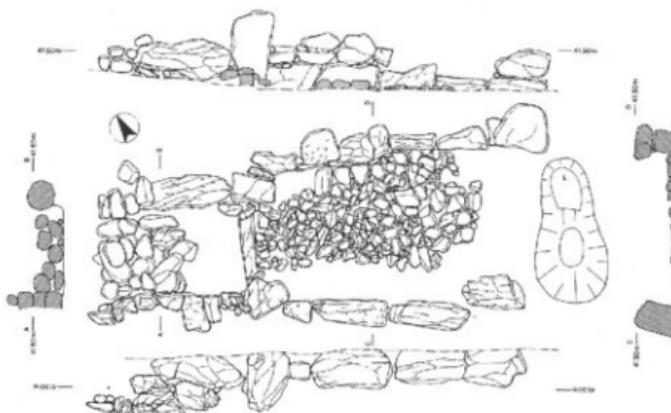


図23 横穴式石室集成10



0 2 m (S=1/80)

図24 横穴式石室集成11



065
口ミノヲ谷古墳

(S=1/80) 0 2 m

図25 横穴式石室集成12

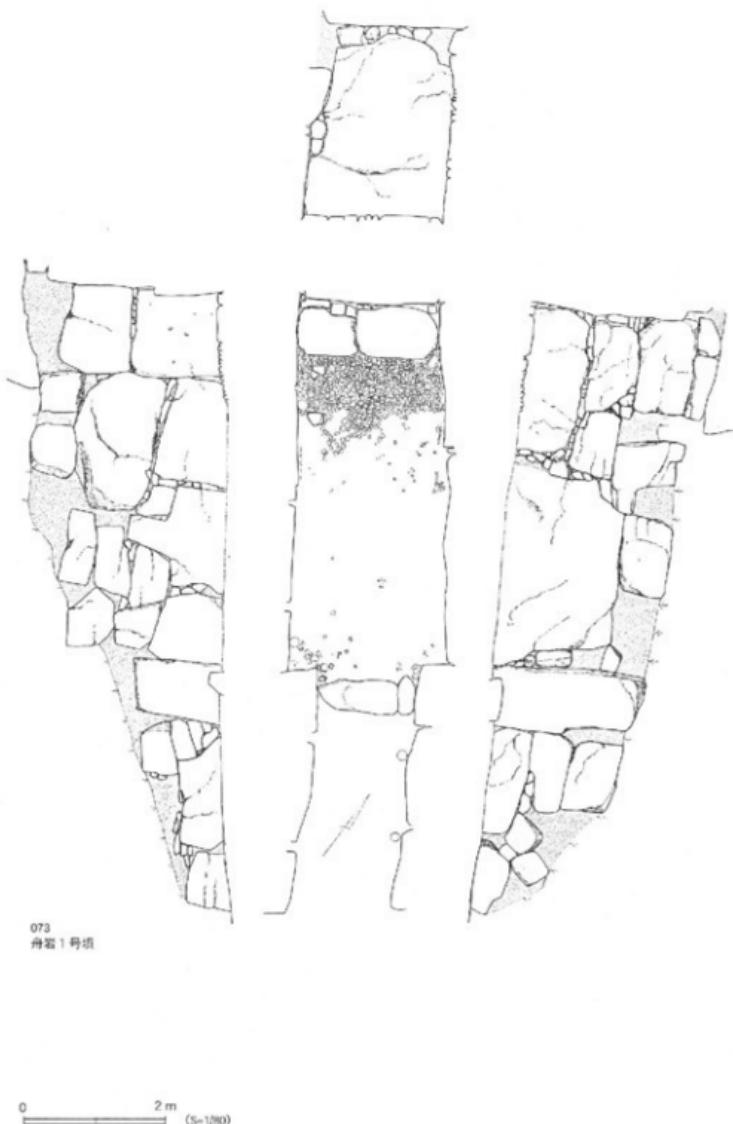
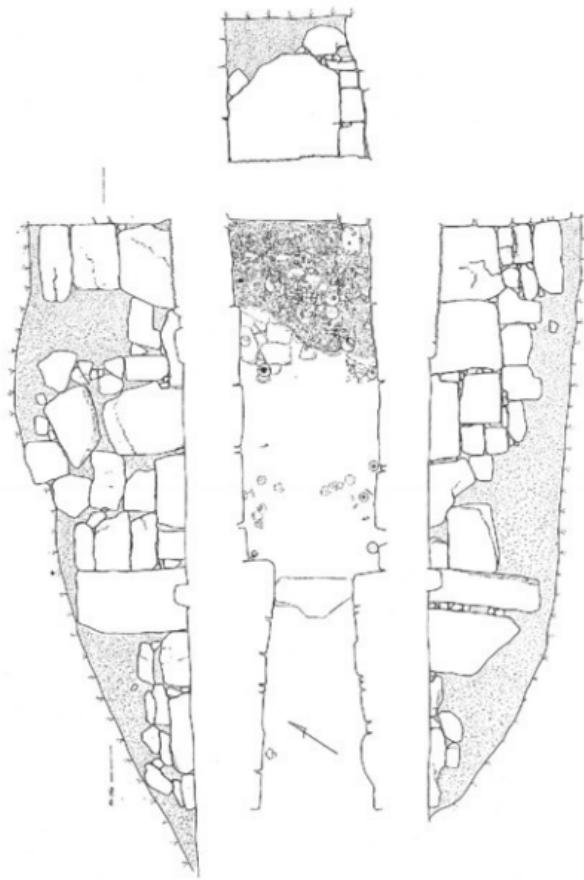
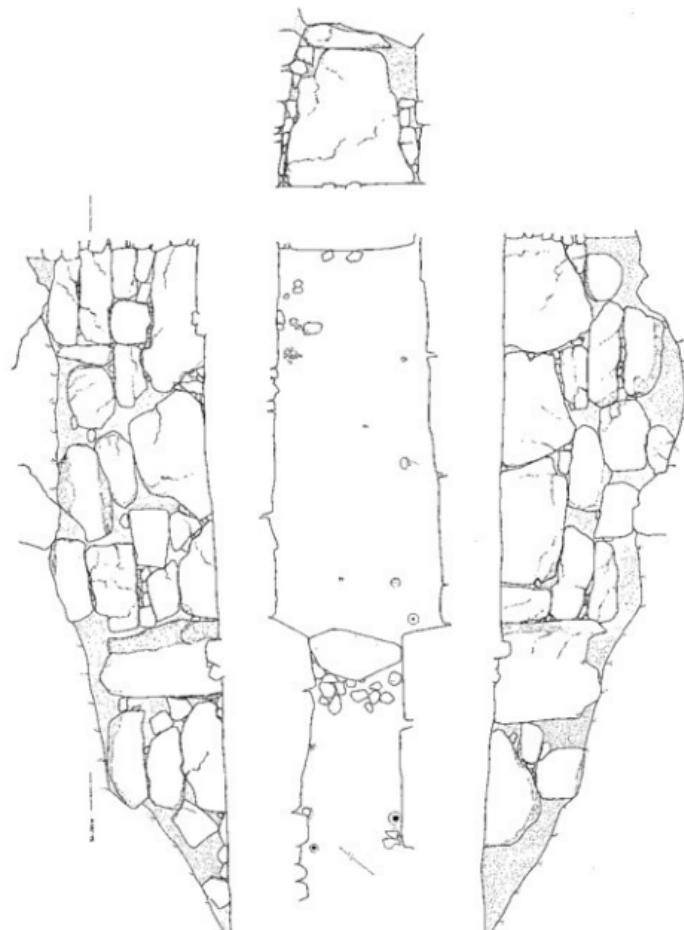


図26 横穴式石室集成13

074
舟岩 2 号墓

(S=1/80) 0 2 m

图27 横穴式石室集成14



075
舟岩 3号墳

0 2 m (S-1/80)

図28 横穴式石室集成15

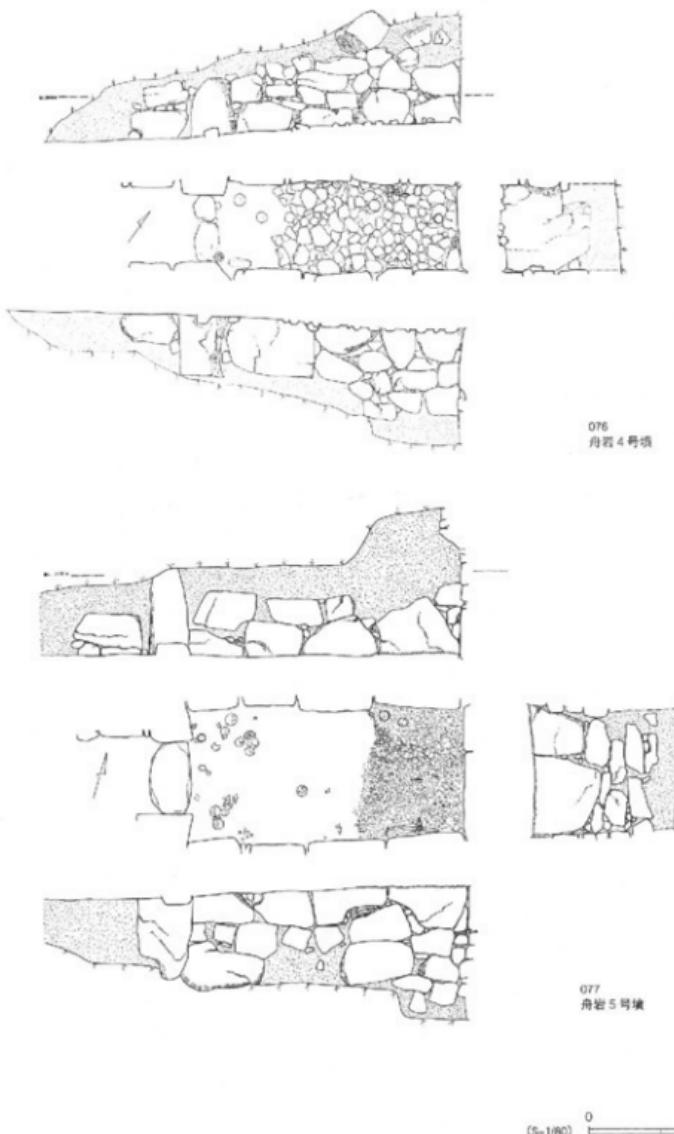


図29 横穴式石室集成16

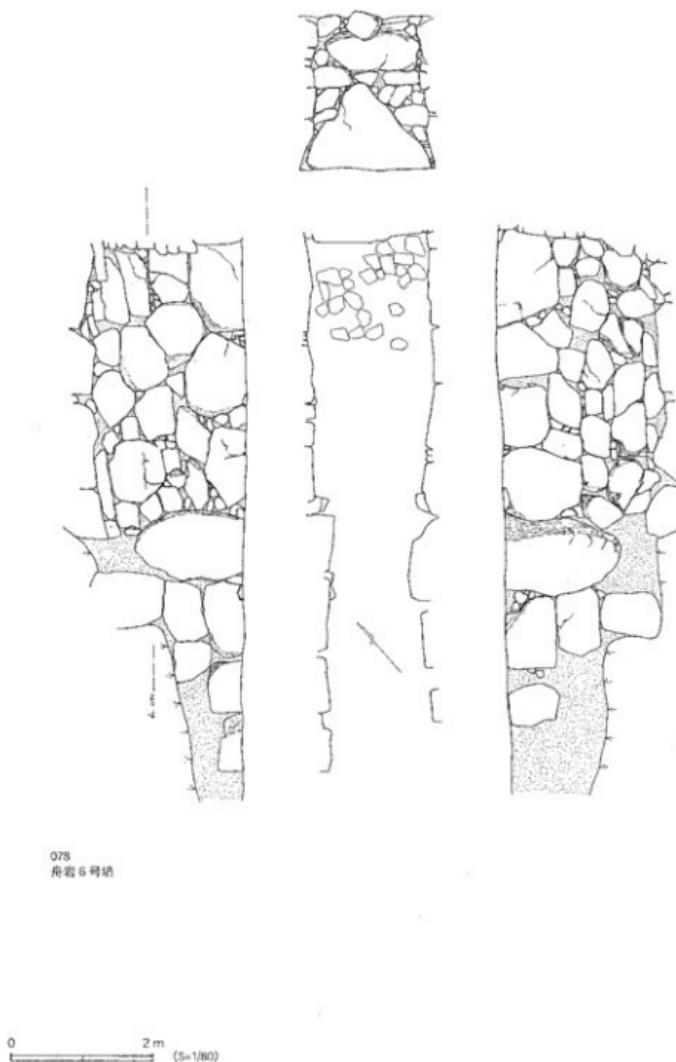
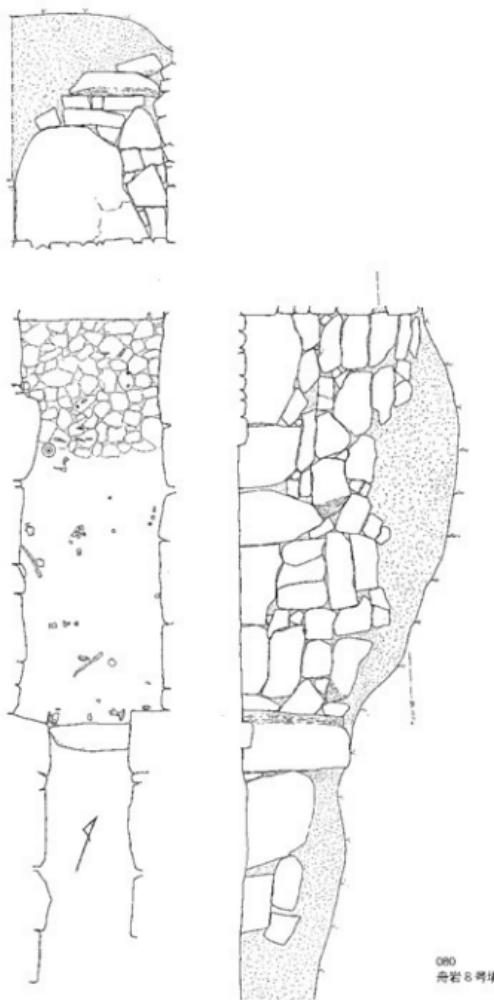


図30 横穴式石室集成17

080
舟岩 8 号墳

(S=1/80) 0 2 m

図31 横穴式石室集成18

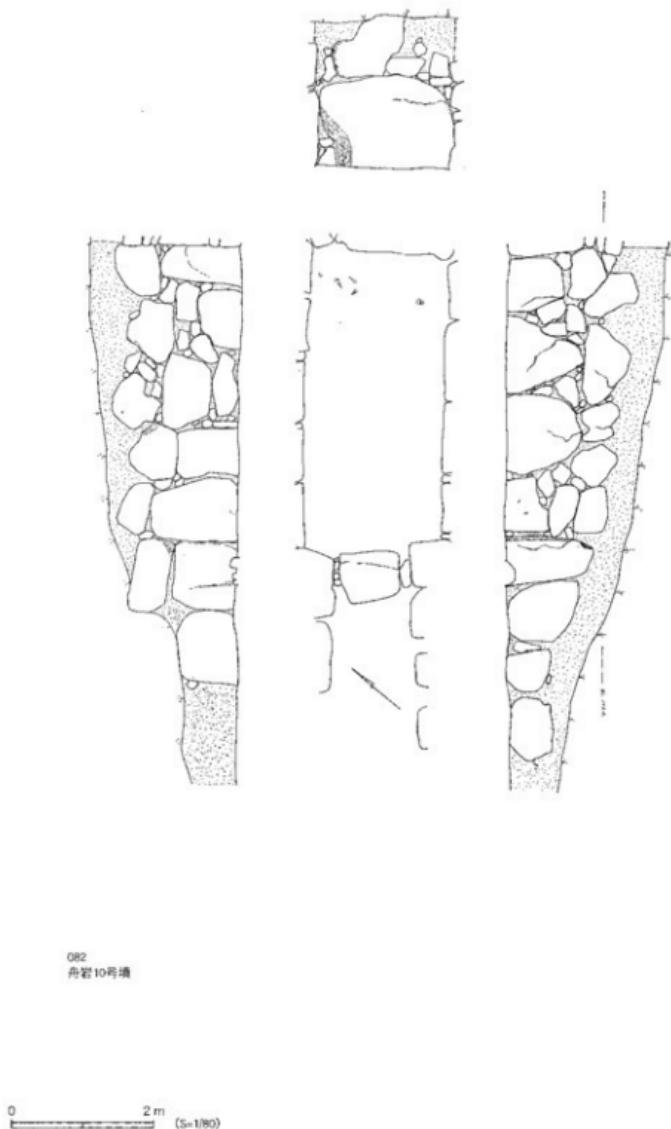


図32 横穴式石室集成19

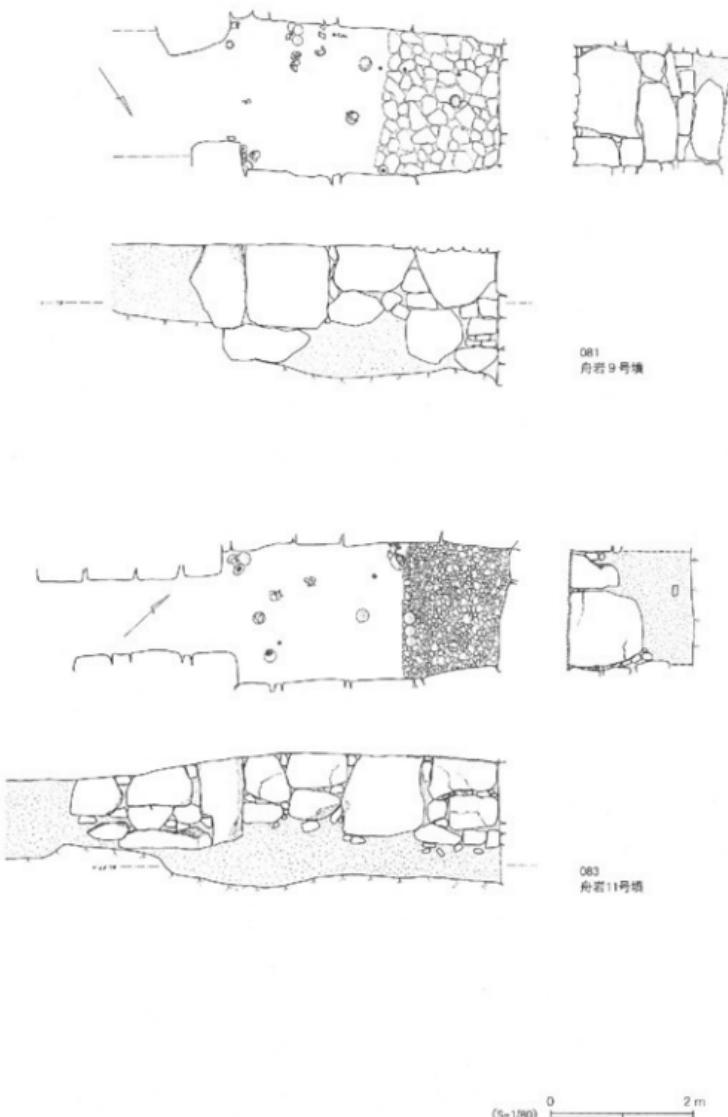


圖33 橫穴式石室集成20

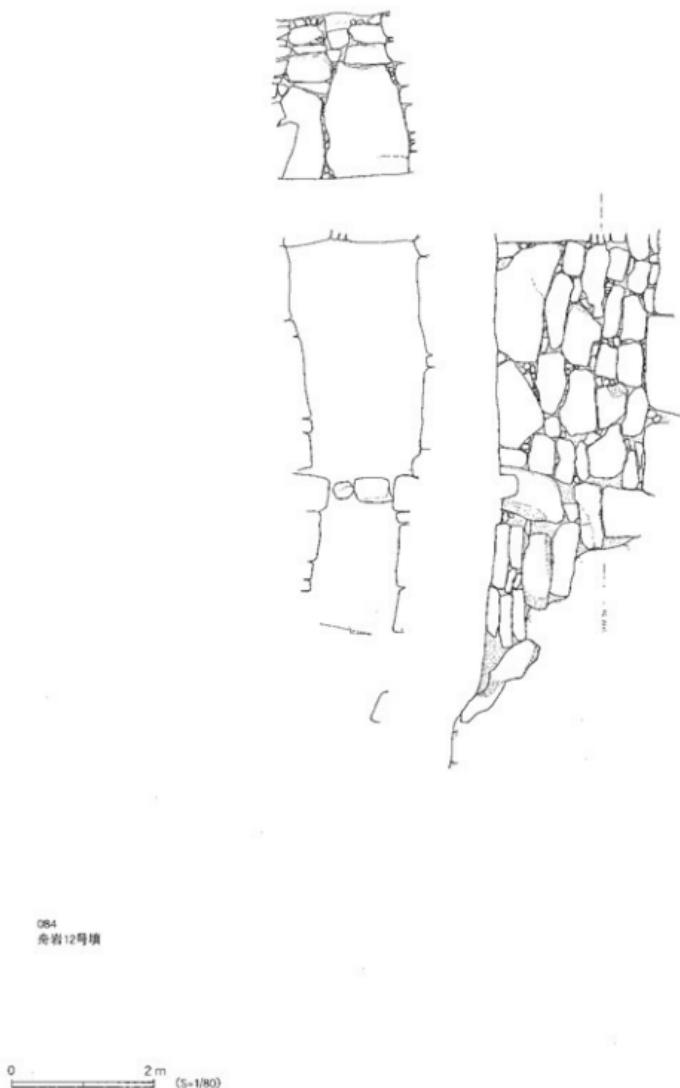
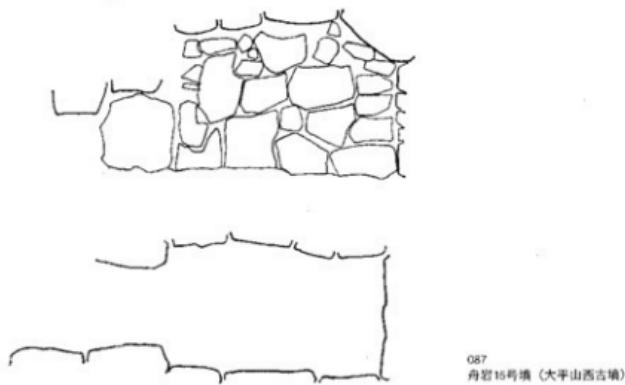
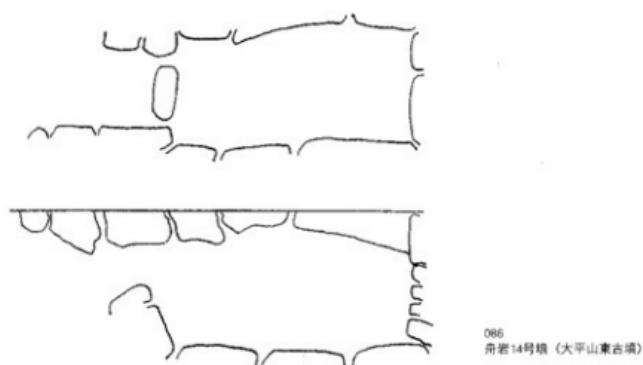
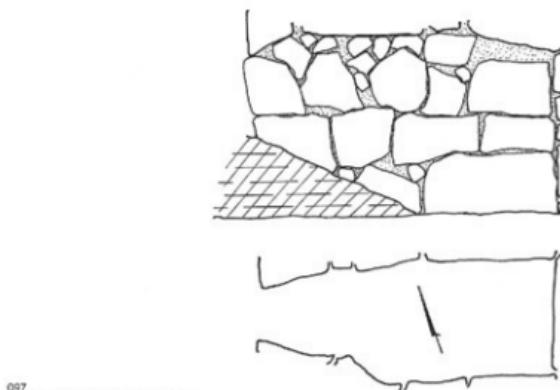
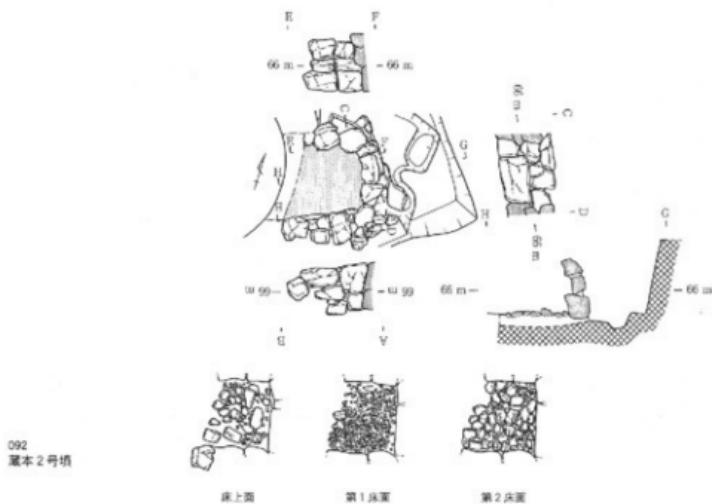


图34 横穴式石室集成21



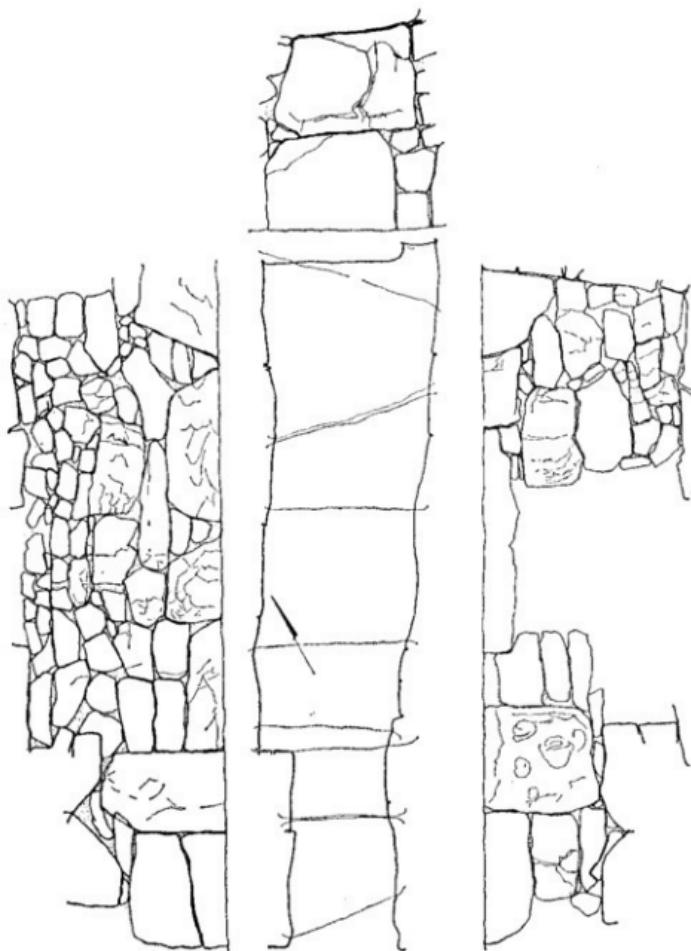
(S=1/80) 0 2 m

図35 横穴式石室集成22



0 2 m (S=1:80)

図36 横穴式石室集成23



105
新改古墳（新改横走古墳）

(S-180) 0 2 m

図37 横穴式石室集成24

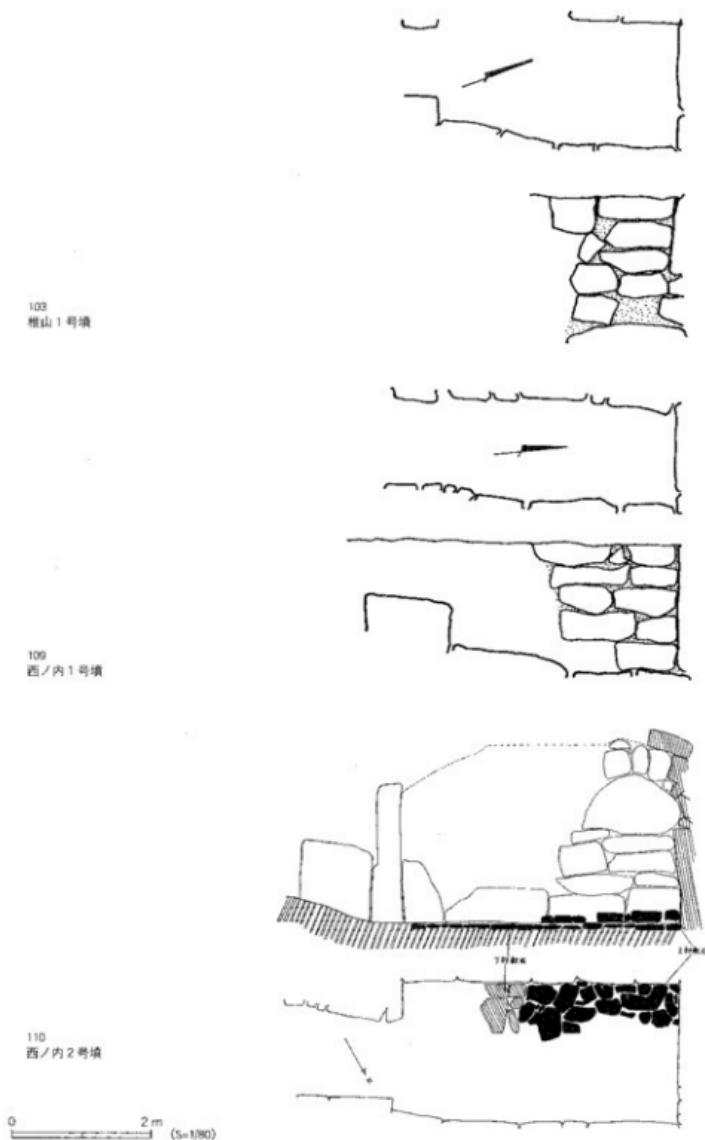


図38 横穴式石室集成25

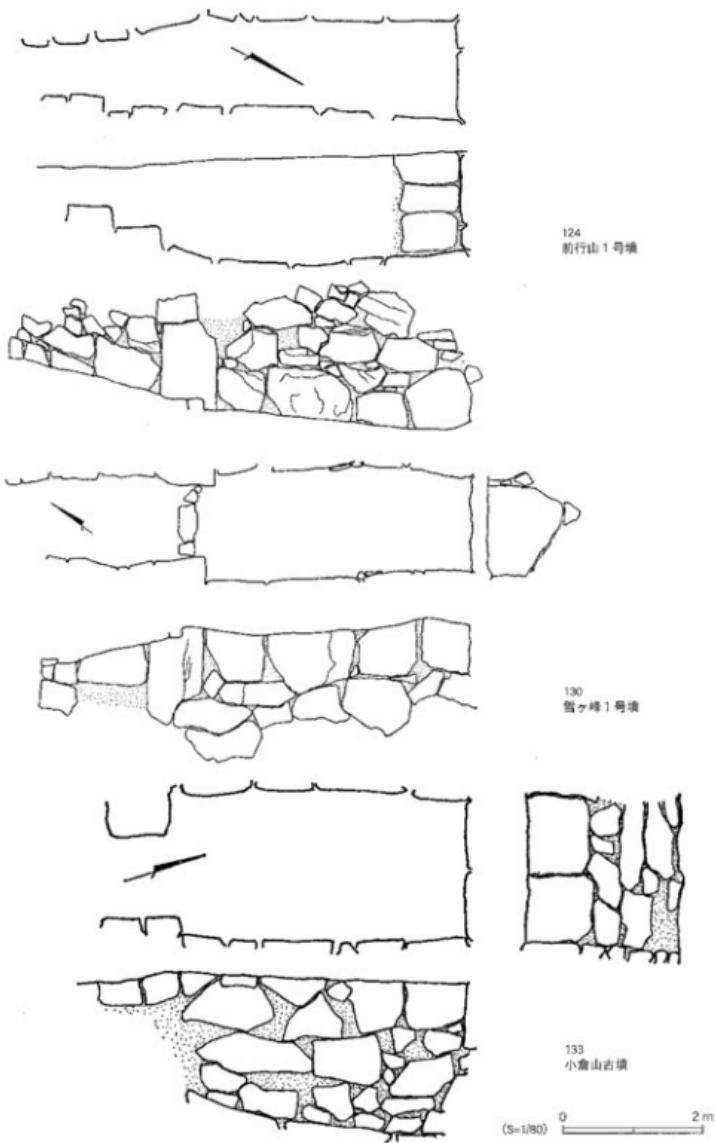
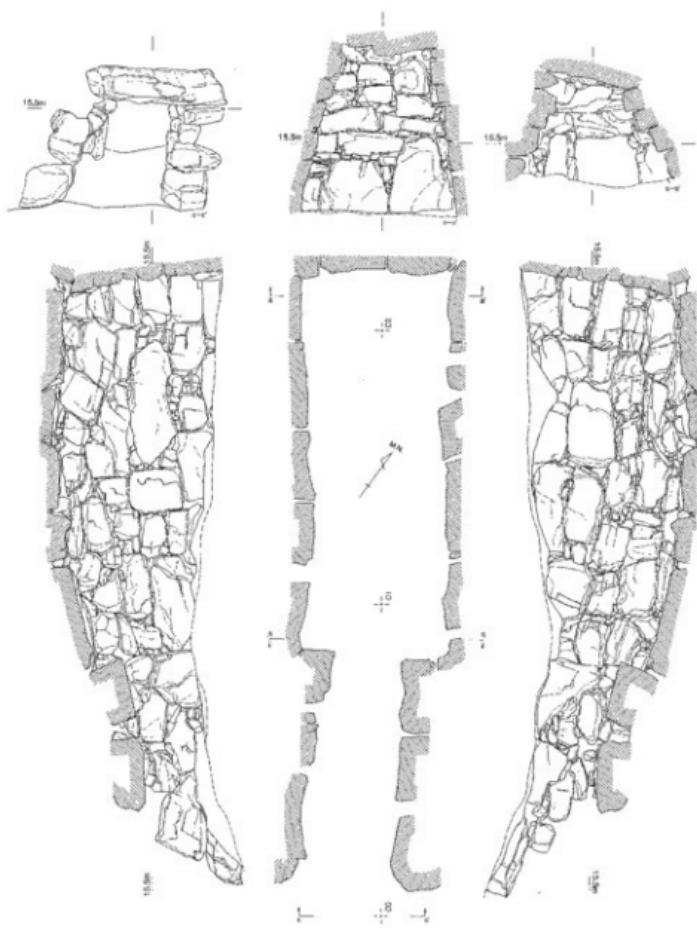


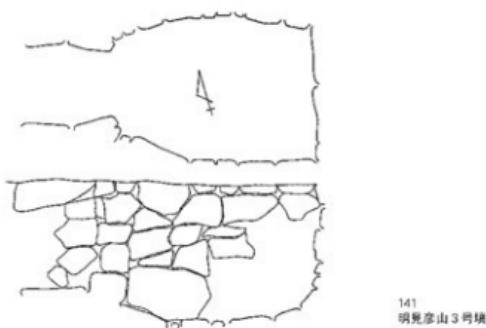
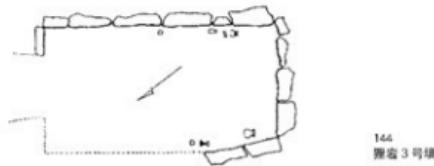
図39 横穴式石室集成26



139
明見彦山 1号墳

0 2 m
(S=1/60)

图40 横穴式石室集成27

141
明見彦山3号墳144
舞道3号墳

0 2 m
(5=1/80)

図41 横穴式石室集成28

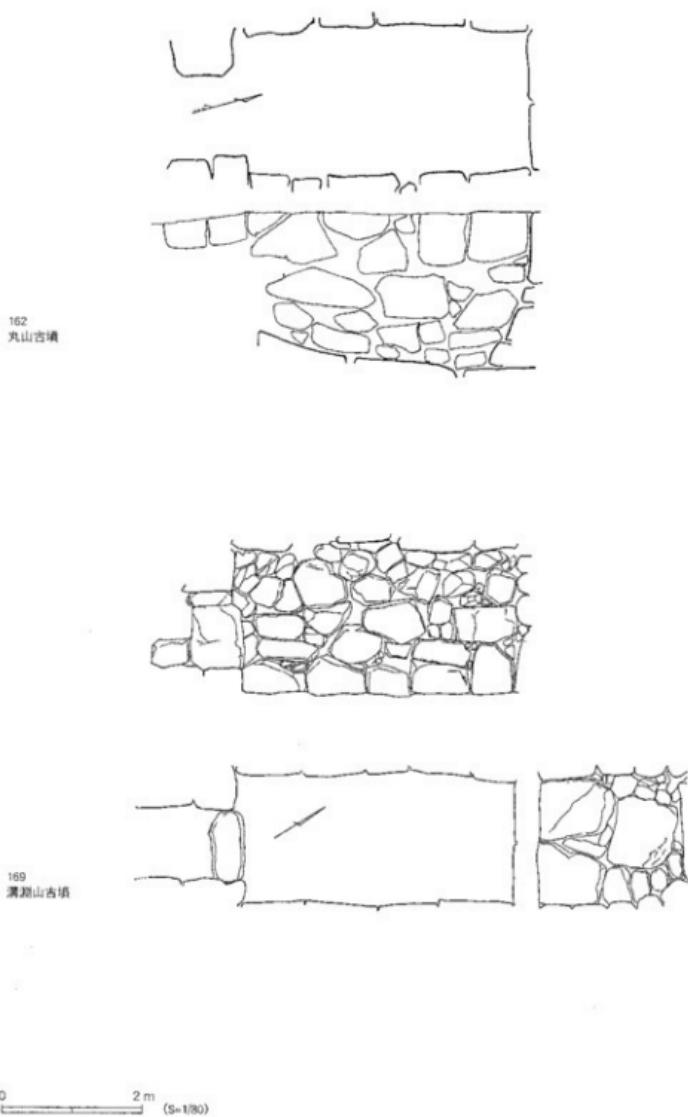
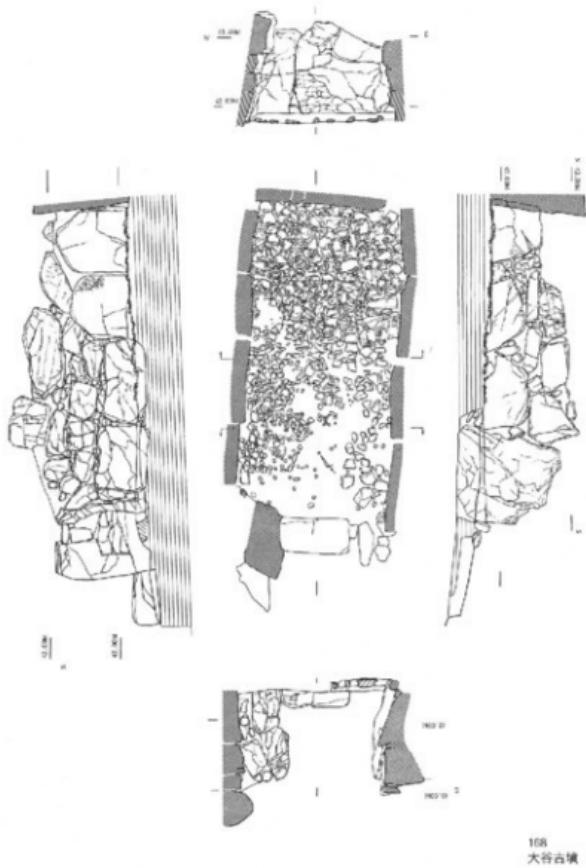
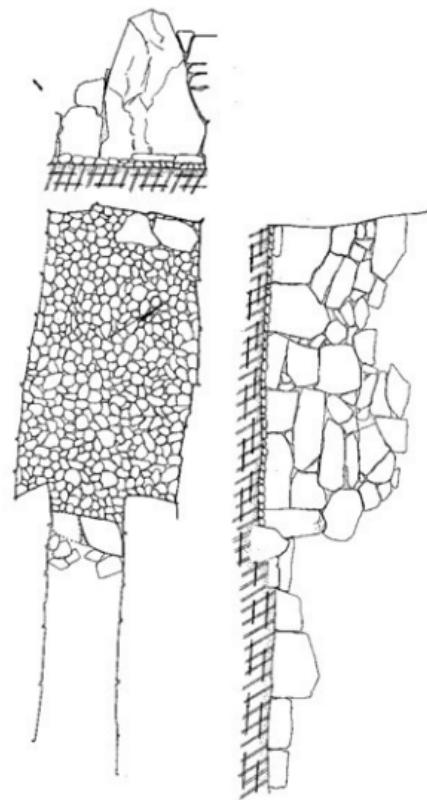


図42 横穴式石室集成29



(S=1/80) 0 2 m

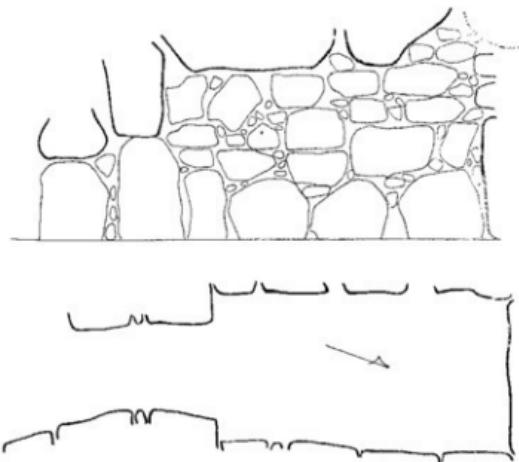
図43 横穴式石室集成30



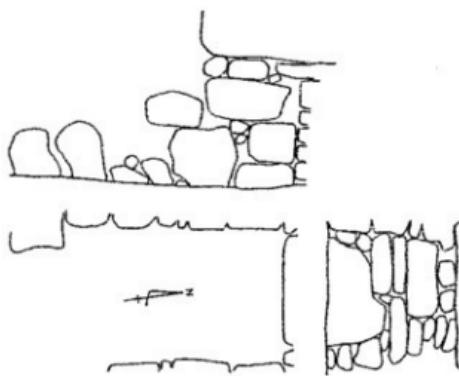
191
古津賀古墳



図44 横穴式石室集成31



194
秦泉寺旁古墳 (020吉弘古墳)



195
丸山 3号墳

(S=1/80) 0 2 m

図45 横穴式石室集成32

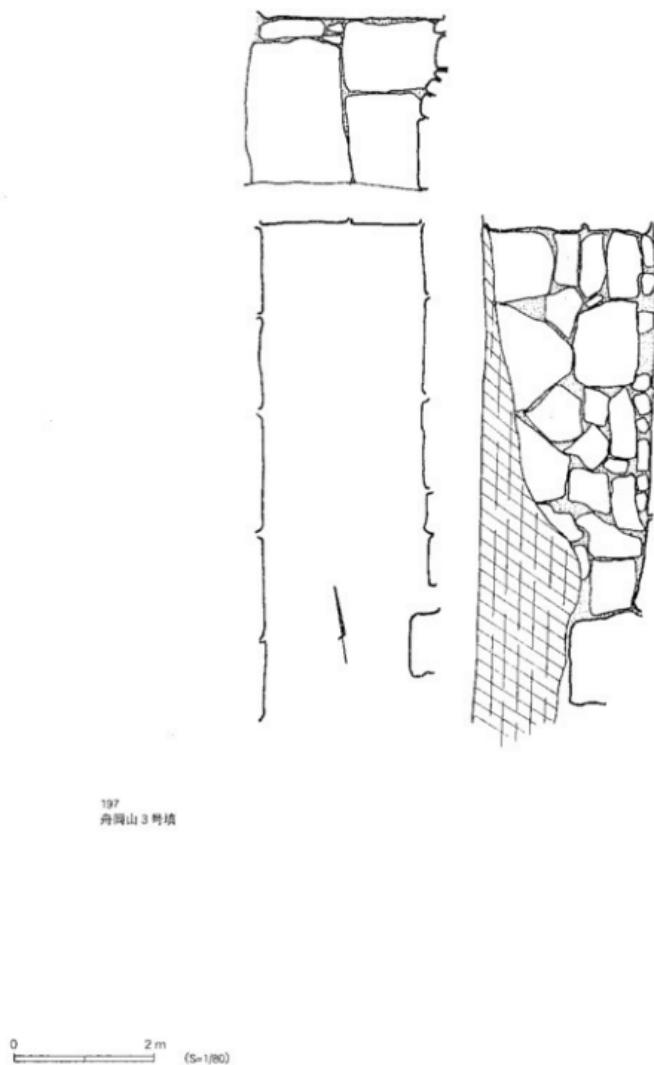
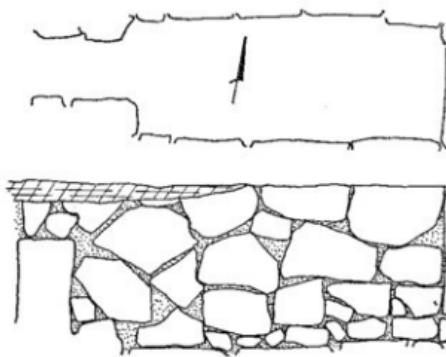
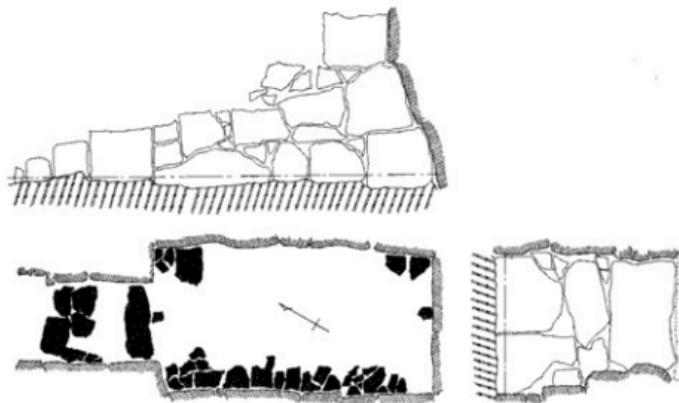


図46 横穴式石室集成33

198
上方古墳201
高松古墳（久礼田高松古墳）

0 2 m (S=1/80)

図47 横穴式石室集成34

挿図出典

- 002 伊野町教育委員会（編）1985『枝川古墳群』伊野町教育委員会
- 003 伊野町教育委員会（編）1985『枝川古墳群』伊野町教育委員会
- 004 伊野町教育委員会（編）1985『枝川古墳群』伊野町教育委員会
- 005 廣田佳久1995「高知の横穴式石室」『四国における横穴式石室の成立と展開』古代学協会四国支部第9回徳島大会資料 古代学協会四国支部
- 008 高知大学人文学部考古学研究室（編）2005『朝倉古墳測量調査報告書』高知大学人文学部考古学研究室
- 009 岡本健児・廣田典夫・宅間一之1980『塚の原古墳群』高知市文化財調査報告書第2集 高知市教育委員会
- 011 岡本健児1966『高知県の考古学』吉川弘文館
- 024 岡本健児・西川義敏・藤原志津子「高知市秦泉寺古墳群と久万出土の古銭について」『高知小津高等学校研究誌』2 高知県立高知小津高等学校
- 028 廣田典夫1967『とさ高岡原古墳群』四国考古学叢書1
- 029 廣田典夫1967『とさ高岡原古墳群』四国考古学叢書1
- 030 廣田典夫1967『とさ高岡原古墳群』四国考古学叢書1
- 031 廣田典夫1967『とさ高岡原古墳群』四国考古学叢書1
- 035 廣田典夫1967『とさ高岡原古墳群』四国考古学叢書1
- 036 廣田典夫1967『とさ高岡原古墳群』四国考古学叢書1
- 040 岡本健児・廣田典夫1969『小堀路古墳とその遺物』『土佐史談』復刊44号 土佐史談会
- 041 岡本健児1966『高知県の考古学』吉川弘文館
- 043 廣田佳久1995「高知の横穴式石室」『四国における横穴式石室の成立と展開』古代学協会四国支部第9回徳島大会資料 古代学協会四国支部
- 046 岡本健児1986『高知県史』考古編 高知県
- 050 高知県文化財団埋蔵文化財センター（編）1996『長歛古墳群』高知県文化財団埋蔵文化財センターより再トレースの上一部改変
- 051a 高知県文化財団埋蔵文化財センター（編）1996『長歛古墳群』高知県文化財団埋蔵文化財センターより再トレースの上一部改変
- 051b 高知県文化財団埋蔵文化財センター（編）1996『長歛古墳群』高知県文化財団埋蔵文化財センターより再トレースの上一部改変
- 053 高知大学人文学部考古学研究室（編）2006『南国市における大型後期古墳の調査』高知大学人文学部考古学研究室
- 060 廣田典夫1979「南国市蒲原山東一号・二号古墳の調査概報」『高知県文化財調査報告書』22 高知県教育委員会
- 061 廣田典夫1979「南国市蒲原山東一号・二号古墳の調査概報」『高知県文化財調査報告書』22 高知県教育委員会
- 065 高知県教育委員会（編）1974「ミノヲ谷古墳」高知県教育委員会・日本道路公团
- 073 岡本健児1968『舟岩古墳群』高知県文化財調査報告書第15集 高知県教育委員会
- 074 岡本健児1968『舟岩古墳群』高知県文化財調査報告書第15集 高知県教育委員会
- 075 岡本健児1968『舟岩古墳群』高知県文化財調査報告書第15集 高知県教育委員会
- 076 岡本健児1968『舟岩古墳群』高知県文化財調査報告書第15集 高知県教育委員会
- 078 岡本健児1968『舟岩古墳群』高知県文化財調査報告書第15集 高知県教育委員会
- 080 岡本健児1968『舟岩古墳群』高知県文化財調査報告書第15集 高知県教育委員会

- 081 岡本健児1968『舟岩古墳群』高知県文化財調査報告書第15集 高知県教育委員会
- 082 岡本健児1968『舟岩古墳群』高知県文化財調査報告書第15集 高知県教育委員会
- 083 岡本健児1968『舟岩古墳群』高知県文化財調査報告書第15集 高知県教育委員会
- 084 岡本健児1968『舟岩古墳群』高知県文化財調査報告書第15集 高知県教育委員会
- 086 岡本健児1968『高知県史』考古編 高知県
- 087 岡本健児1968『高知県史』考古編 高知県
- 092 森出尚宏1989『蕨本2号墳』南国市埋蔵文化財調査報告書第8集 南国市教育委員会より再トレー
スの上一部改変
- 097 土佐山田町史編纂委員会（編）1979『土佐山田町史』土佐山田町教育委員会
- 103 土佐山田町史編纂委員会（編）1979『土佐山田町史』土佐山田町教育委員会
- 105 土佐山田町史編纂委員会（編）1979『土佐山田町史』土佐山田町教育委員会
- 109 土佐山田町史編纂委員会（編）1979『土佐山田町史』土佐山田町教育委員会
- 110 岡本健児1968『高知県香美郡土佐山田町西ノ内二号墳発掘調査報告』『高知県文化財調査報告書』
第9集 高知県教育委員会
- 124 土佐山田町史編纂委員会（編）1979『土佐山田町史』土佐山田町教育委員会
- 130 土佐山田町史編纂委員会（編）1979『土佐山田町史』土佐山田町教育委員会
- 133 土佐山田町史編纂委員会（編）1979『土佐山田町史』土佐山田町教育委員会
- 139 高知大学人文学部考古学研究室（編）2006『南国市における大型後期古墳の調査』高知大学人文
学部考古学研究室
- 141 岡本健児1966『高知県の考古学』吉川弘文館
- 144 岡本健児1965『南国市蟹岩三号古墳とその出土遺物について』『高知小津高等学校研究誌』第4号
高知県立高知小津高等学校
- 162 岡本健児1968『高知県史』考古編 高知県
- 168 高知県埋蔵文化財センター（編）1991『大谷古墳』高知県文化財団埋蔵文化財センター
- 169 野市町史編纂委員会（編）1992『野市町史』野市町
- 191 廣田典夫1975『古津賀古墳』中村市教育委員会
- 194 岡本健児・西川義敏・藤原志津子「高知市秦泉寺古墳群と久万出土の古銭について」『高知小津高
等学校研究誌』2 高知県立高知小津高等学校
- 195 廣田典夫1995『高知の横穴式石室』『四国における横穴式石室の成立と展開』古代学協会四国支部
第9回徳島大会資料 古代学協会四国支部
- 197 廣田典夫1979『後期古墳時代』『南国市史』上巻 南国市
- 198 岡本健児1968『高知県史』考古編 高知県
- 201 岡本健児ほか1964『南国市久礼田高松古墳』『高知県文化財調査報告書』第14集 高知県

高知県後期古墳資料集 I
—高知大学考古学調査研究報告第7冊—

2009年3月発行

編集 高知大学人文学部考古学研究室
発行 〒780-8520 高知市瑞町2-5-1
印刷 有限会社 西村謹写堂
